

NGU NEWS

Vol. 103
2023.
AUGUST

COSMORAMA



〔名古屋学院大学情報誌 コズモラマ〕

Contents

- P.02 2023 NGU CAMPUS LIFE
- P.06 NGU CLUB NEWS／PICK UP! NGU Athlete
- P.08 活躍するクラブ／OB・OGインタビュー
- P.10 学部長メッセージ
- P.12 学部長表彰／キリスト教センター便り
- P.13 活躍するNGU生／かがやく卒業生
- P.14 社会連携センター
- P.16 iLounge／留学生インタビュー
- P.18 キャリアセンター便り
- P.24 入学式／学長表彰
- P.25 父母会会長からのメッセージ／父母会総会／教育懇談会
- P.26 セミ紹介／研究室探訪
- P.29 Essay／私の講義日誌
- P.30 父母会予算・決算／入試結果
- P.31 教育研究振興資金募金のお礼
- P.32 Information

Photo:現代社会学部3年 柴田真空さん

Culture & Human Resources
NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY

NGU NEWS
COSMORAMA
〔名古屋学院大学情報誌 コズモラマ〕

発行日／2023年8月1日 編集／名古屋学院大学 広報室
発行者／名古屋学院大学 〒456-8612 名古屋市中熱田区熱田西町1番25号
TEL 052-678-4074 E-mail: kouhou@ngu.ac.jp

With
All Your Heart
その一歩を、ともに。

NGU
Culture & Human Resources
NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY
名古屋学院大学



<http://www.ngu.jp/>



NGU NEWS
COSMORAMA
.....

とは？

「宇宙」や「世界」を表わす COSMOS（コスモス）と PANORAMA（パノラマ）との合成語である COSMORAMA は、19 世紀にロンドンの街角でしばしば行なわれた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが発祥とされています。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにと本学広報誌の愛称に採用しました。

NGU Campus Life 2023

2023年度春学期が始まりました。キャンパスはにぎわいを取り戻しています。今年度は3年ぶし、名古屋キャンパス、瀬戸キャンパスで週1アワー」も対面で開催しています。学生同士や、地域と連携した企画なども続々と進行中

学生たちの笑顔であふれ、りに対面授業でスタート
回行われる礼拝(チャペル
の親交を深めるイベント
です。

Message

2024年に
大学創立60周年を
迎えます。

名古屋学院大学 学長 赤楚 治之



平素は本学の教育・研究活動に対してご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

アメリカの宣教師フレデリック・チャールズ・クライン博士が1887年(明治20年)に創立した「名古屋英和学校」をその起源とする本学は、1964年に開学しました。キリスト教主義に基づく「敬神愛人」を建学の精神に掲げ、これまで5万4千人を超える有能な人材を社会に送り出してきました。

コロナ禍を経た今、キャンパスに本来の活気が戻ってまいりました。大学は学生たちが集うことによって、人と人がつながることによって、さまざまな学びが生まれる時空間です。大学生活でしか得られない大切なもの、ぜひそれを得て、社会に巣立ってほしいと願っています。

来年2024年に、本学は創立60周年を迎えることになります。学生の成長を育む環境をさらに整え、一人ひとりに寄り添い、未来を拓く若者を育てて参ります。皆様方には、引き続きご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



60周年ロゴマークについて

リボンをモチーフにし、アニバーサリーのイメージを強調しつつ、学舎と十字架を象徴的に見せることで、60年間貫いてきた教育理念の根源である、キリスト教主義／建学の精神「敬神愛人」と共に歩んできた歴史と、今後も変わらず、その精神で学生を育てていく、新たな決意を表しています。

With
All Your Heart
その一歩を、ともに。

大学キャッチコピーについて

聖書マタイによる福音書22章37～39節【イエスは言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』】より引用したものです。WithのT部分を十字架にすることで、名古屋学院大学の建学の精神である、「敬神愛人」を表現。また十字架の中心から放たれる光は名古屋学院大学が学生と寄り添い、将来の目標をともに見つけるための希望のシンボルとして表しました。

2024年4月誕生!

経営学部 データ経営学科

「データ」×「ビジネス」の学びを通し、
これからの時代に活躍できる人材を。

「経営学部 データ経営学科」では、経営・マーケティング視点での学びを深めながら、社会課題や経営課題に対し様々なデータを活用し、自ら新しい価値やビジネスを創造できる人材を育みます。

詳しくは
こちらから



キャンパスの様子



礼拝(チャペルアワー)



地域連携企画



2023年度新入生

オリエンテーション開催!

2023年4月3日(月)～6日(木)の期間、各学部で新入生オリエンテーションを開催しました。入学後、ガイダンスだけでなく、名古屋学院大学の学生として学ぶ環境を知る、周囲の人と知り合う、仲間との交流を深めるなどの機会として、いろいろな取り組みが行われました。



入学式 クラブが
新入生を歓迎



第58回名学大祭

2022年10月22日(土)～23日(日)に名古屋キャンパスしりとりで開催されました。3年ぶりの対面形式となった今回のテーマは「Next innovation」。「コロナ禍で得た考え方や工夫を取り入れ、新たな価値の創造と変革をもたらしたい」という思いが込められ、事前予約制で一般の方もご来場いただき、にぎわいのある大学祭となりました。



2022 瀬戸キャンパス祭

2022年11月12日(土)に瀬戸キャンパス体育館で2年ぶりとなる対面形式で開催されました。参加は事前予約制による本学在学学生に限りでしたが、ミニ運動会、軽音サークルによるステージ発表、参加者全員でのピンゴ大会が行われ、学生同士の交流に多くの笑顔が見られ、活気ある雰囲気が体育館に広がっていました。



キャンパスの様子



NGUアワード



PICK UP! NGU Athlete

NGUはスポーツと勉強の両立ができ、夢が育つ大学です。先生方はやさしくて、スポーツに集中できる環境も整っています。体づくりに必要な知識も身につきます。大きな目標がなく入学しても大丈夫！必ず成長できます。

名古屋学院大学初のJリーグチームへの内定を得た近藤選手。Jリーガーへの夢を叶え、大学生活と両立しながら日々進化している近藤選手にお話を伺いました。

純粋にボールを蹴った少年時代

サッカーを始めたのは小学校1年生のとき。スポーツ少年団に入っていた友達に誘われたのがきっかけです。中学時代はクラブチームに所属、中京学院大附属中京高校(現・中京高)には特待生で進学しました。子どもの頃からサッカーが好きで「もっと上手になりたい」という一心でサッカーを続けていました。

「うちのチームに近藤くんが欲しい」

監督のこの一言でNGUに決めました

高校生の時、最初に声をかけてくださったのが名古屋学院大学男子サッカー部の澤入重雄監督でした。澤入監督は、小さい頃から見ていた名古屋グランパスのレジェンド。僕と同じFWで、体格やプレイスタイルも似ていて、確実に得点をできる選手だったので、その極意を学びたいと思い入学を即決しました。練習の基本は、自分で考えること。自分のプレーを動画に撮り、監督と一緒に見返して、考えを伝え、どこが足りないのかを話し合い、改善してきました。そんな練習が実を結んだのが、2年次のデンソーカップ。全国を相手に自分の力が通用し、得点できた時、初めて「プロ」を意識したのを覚えています。



©IWAKI FC

2002年3月3日岐阜県生まれ。ポジションはFW。本学男子サッカー部の澤入重雄監督にスカウトされ入学を決める。2年連続でデンソーチャレンジカップの東海選抜メンバーとして出場、優秀選手に選出。『DENSO CUP SOCCER 第21回大学日韓(韓日)定期戦』では全日本大学選抜メンバーとして出場し優秀選手賞を受賞した。JリーグチームのJ2いわきFCにスカウトされ、2024年シーズンからの加入が内定。2023年シーズンは「JFA・Jリーグ特別指定選手*」に認定。現在は大学生活と両立しながら、いわきFCの9番を背負い、Jリーグの舞台に立っている。
※所属チーム(大学、高校など)に登録したまま、受入先のJクラブの選手としてJリーグなどの公式試合に出場可能となる制度。

「1日でも早くプロの環境に慣れたい」

特別指定でJ2いわきFCに所属

現在は、大学に在籍しつつ、いわきを拠点に練習や試合に励んでいます。いわきFCに初めて合流したときは、プロのレベルの高さを実感。しかし、監督は選手ファーストで、選手と率直に意見を交わしてくれますし、若い選手が多いので、サッカーについて言い合える関係になるのも早かったです。4月には初得点を挙げましたが、試合は負けてしまったため課題だけが残る苦しい一戦となりました。自分の強みであるフィジカルや空中戦には自信がありますが、足元の技術や裏への抜け出しのタイミングなどはまだまだ。まずはスタメン出場の回数を重ね、将来的には日本代表、そしてドイツのブンデスリーガでプレーできるよう力をつけていきたいです。

近藤 慶一
YOSHITO KONDO
スポーツ健康学部4年

NGU CLUB NEWS



創部初 全日本インカレ

全国ベスト8

男子バスケットボール部

第93回東海学生バスケットボールリーグ戦で準優勝を果たし、8年連続10回目のインカレ出場権を獲得しました。2022年12月に行われた「第74回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)」では2連勝で予選リーグを突破。

決勝トーナメントでは、僅差の試合を粘り強く勝ち抜き、準々決勝で惜しくも敗れましたが、創部初の全国ベスト8を成し遂げました。

<決勝トーナメント>

対 龍谷大学 (関西4位)	88-78	○
対 近畿大学 (関西1位)	74-70	○
対 白鷗大学 (関東1位)	90-55	●

<第93回東海学生バスケットボールリーグ戦1部リーグ>

【男子個人賞】

- 敢闘賞(準MVP) 足達玲太(副主将、商学部4年)
- 優秀選手賞 山本和弥(副主将、商学部4年)
- 3ポイント王 中山玄己(商学部2年)
- アシスト王 足達玲太(副主将、商学部4年)

【女子個人賞】

- 敢闘賞(準MVP) 園田夏菜(商学部3年)
- 優秀選手賞 田中聖香(副主将、商学部4年)
- 3ポイント王 上之原里香(商学部1年)

※学年は受賞当時のものです。



女子バスケットボール部

全日本インカレ出場!

第93回東海学生バスケットボールリーグ戦で準優勝し、インカレ出場を果たしました。「第74回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)」では惜しくも初戦敗退となりましたが、最後まで諦めずに健闘しました。

男子・女子 バスケットボール部 × 食育

2022年よりスポーツ栄養・食育、フィジカルコンディショニング、メンタルトレーニング等の専門知識や育成プログラムを提供する株式会社ビオリア様に、チームの課題に向き合いながら、チーム目標を達成するための仕組みや身体づくりのサポートを行っていただいています。

1カ月に1回オンライン又は対面でセミナーが開催され、スポーツ栄養・食育については、一人ひとりに対しての食事の摂取量を細かく教えていただき、それを個々が参考にし、1日の食事量や栄養バランスなどを考えています。また、名古屋キャンパスしりと希望館1階食堂「ビストロ大地」で、週1回朝食を提供してもらい、チームで食事トレーニングを行っています。

さらに、チームの目標達成に向けて、個人やチームをアップデートするためには何をすべきか考えるべく、グループセッションも行われます。選手達がグループワーク内で意見を出し合い、発表することで、チームの目標に向けて何をすべきかを明確にしていきます。



OB・OG INTERVIEW

卒業後、社会で活躍されている卒業生にお話を伺いました

2022年度卒業

- Q1** 普段はどのような練習、試合をしていますか？
- Q2** 大学時代の所属クラブ・ポジションを教えてください。
- Q3** 名古屋学院大学での思い出やがんばったことを教えてください。
- Q4** 今後の目標、挑戦したいことを教えてください。

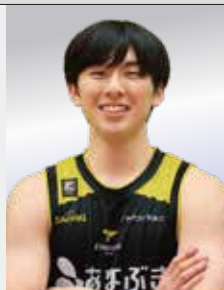


ヤマ サキ タカ ラ
山崎 翔良 選手

【所属】
BCリーグ 信濃グランセローズ

【ポジション】
外野手

- Q1** 普段はアップ、ノック、バッティングなどの練習をしています。
- Q2** 硬式野球部／外野手
- Q3** 私が野球を続けられているのは、たくさん迷惑をかけても、たくさん助けてくれた監督、コーチ、親、同級生がいたからこそまで野球を続けられていると思っています。特に同級生には感謝しかありません。
- Q4** 今後の目標はまず試合に出て活躍することです。挑戦したいことは野球の知識をもっと学び、教える立場になることです。



ア ダチ レイ タ
足達 玲太 選手

【所属】
バスケットボール B3リーグ
香川ファイブアローズ

【ポジション】
PG(ポイントガード)
SG(シューティングガード)

- Q1** 普段は、シューティングをしたりセットプレーの確認、相手チームのスカウティング(分析)が多いです。練習の最後に5分間試合形式の5対5などを行っています。
- Q2** 男子バスケットボール部／PG(ポイントガード)、SG(シューティングガード)
- Q3** インカレベスト8という目標に向かって日々練習をして、目標を達成できたことです。
- Q4** 今のチームで活躍してB2に昇格することです。



ナカ ガワ リン タ
中川 琳太 選手

【所属】
社会人野球 日本製鉄東海REX

【ポジション】
捕手

- Q1** 実戦を想定したバッティングや、守備練習をしています。社会人野球は、一発勝負の世界なので常に緊張感がある中で練習しています。
- Q2** 硬式野球部／捕手
- Q3** 1部リーグ昇格を目指して、毎日練習と自主練習を仲間たちと夜遅くまで頑張りました。1部昇格は果たせませんでしたが、最高の同期と頼もしい後輩、尊敬する指導者の方達と熱く、泥臭く野球をすることができました。大学野球を通して、野球だけでなく、1人の大人として大きく成長することができました。
- Q4** 社会人野球の2大会である都市対抗野球と、日本選手権に出場し、日本一を目指します。会社を背負って戦うので、今まで以上に熱い気持ちと泥臭いプレーをして、チームに貢献したいです。

大島健吾選手がアジア記録を更新！

名古屋学院大学AC(アスリートクラブ)所属の大島健吾選手(法学部2022年3月卒業)が2022年10月9日に行われた「2022年兵庫陸上競技秋季記録会」に出場し、男子200m(T64クラス)で23秒37をマークし、アジア記録*を更新しました。

また、2023年2月26日～3月1日に行われた「2023 ワールドパラアスレティクス グランプリ(ドバイ大会)」に出場し、男子200m決勝(T44／64クラス)で3位【銅メダル】、男子100m決勝(T64クラス)で2位【銀メダル】入賞を果たしました。

※2023年6月現在



活躍するクラブ

名古屋学院大学では、現在80を超えるクラブ・サークルがあります。その中でも全国大会等で上位の成績を収めた団体を紹介します。

クラブ一覧は
コチラから



Volleyball 女子バレーボール部

3年ぶりの全日本インカレ出場！

2022年9月11日～10月30日に行われた第154回東海大学男女バレーボールリーグ戦において4位に入賞し、3年ぶりに全日本インカレ(第69回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会)に出場しました。



Karatedo 空手道部

全日本学生空手道選手権大会に出場決定！

2023年5月14日に行われた令和5年度春季東海地区大学空手道選手権大会において、市川紗波さん(外国語学部3年)が個人 形の部で3位入賞を果たし、第67回全日本学生空手道選手権大会に出場しました。



Table Tennis 卓球部

各大会において上位入賞を果たしました！

2022年11月23日に行われた第54回東海学生卓球各部別大会男子1・2部ダブルスにおいて、田平哲生さん(現代社会学部3年)／柴田隼登さん(経済学部3年)のペアが3位に入賞しました。また、2023年2月25日に行われた第16回東海学生卓球チャレンジカップ男子シングルスにおいて、柴田隼登さんが準優勝しました。



※学年は受賞当時のものです。

■クラブ活動実績(クラブ活動結果一覧) (2022年7月～2023年5月末)

クラブ	大会名	主 催	日程	結 果
空手道部	第62回空手道系東会全国選手権大会	一般社団法人全日本空手道連盟系東会	8/20-8/21	一般男子 形の部 優勝
	第29回全日本空手道連盟系東会 関西地区選手権大会	一般社団法人全日本空手道連盟系東会	10/30	一般男子 形の部 準優勝
	第53回拳和会空手道選手権大会	日本空手道拳和会	12/18	一般女子 組手の部 準優勝
	令和5年度東海地区大学空手道選手権大会	東海学生空手道連盟	4/23	個人 形の部 3位
	令和5年度春季東海地区大学空手道選手権大会	東海学生空手道連盟	5/14	個人 形の部 3位
女子バスケットボール部	第93回東海学生バスケットボールリーグ戦	東海学生バスケットボール連盟	9/3-10/30	1部 準優勝
	第74回全日本大学バスケットボール選手権大会	公益財団法人日本バスケットボール協会・一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟	12/3-12/11	出場
	第61回東海学生バスケットボール大会	東海学生バスケットボール連盟	4/8-5/6	準優勝
女子バレーボール部	第69回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会	一般財団法人全日本大学バレーボール連盟・公益財団法人日本バレーボール協会	11/28-12/4	出場
卓球部	第54回東海学生卓球各部別大会	東海学生卓球連盟	11/23	男子1・2部ダブルス 3位
男子バスケットボール部	第93回東海学生バスケットボールリーグ戦	東海学生バスケットボール連盟	9/3-10/30	1部 準優勝
	第74回全日本大学バスケットボール選手権大会	公益財団法人日本バスケットボール協会・一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟	12/3-12/11	ベスト8
	3x3 Next College Monsters Festival 2023	公益財団法人日本バスケットボール協会	2/4-2/5	準優勝(24チーム中2位)
	第61回東海学生バスケットボール大会	東海学生バスケットボール連盟	4/8-5/6	準優勝
日本拳法部	第34回日本拳法名古屋大会	日本拳法全国連盟中部日本本部	7/24	男子個人 級の部 2位
	第36回日本拳法中部総合大会	日本拳法全国連盟中部日本本部	11/13	男子個人 3位
馬術部	第58回中部学生馬術女子選手権大会	中部学生馬術連盟	9/2-9/4	1位
	第58回全日本学生馬術女子選手権大会	全日本学生馬術連盟	9/9-9/11	8位
	第54回愛知学生自馬競技会	愛知学生馬術連盟	10/8-10/10	馬場馬術競技L1課目 1位
	第12回東海ホースフェスティバル	東海地区乗馬倶楽部復興会・株式会社ウッドフレンズ	11/13	障害40 2位
	第36回中部学生フレンドシップ馬術大会	中部学生馬術連盟	3/4-3/5	H60障害 3位
	第32回愛知学生トライアル競技会	愛知学生馬術連盟	5/3-5/5	●障害60 1位 ●A3課目 1位
ボクシング部	令和4年度国民体育大会愛知県選考会	愛知県ボクシング連盟	7/2-7/3	ミニムム級 準優勝

～「学部長」からのメッセージ～

M E S S A G E

国 際文化学部は、4年間の学修で世界中の国々の文化を理解し、国際社会の架け橋となる人材として社会に巣立っていきます。本学部では、単一の学問分野に限定することなく、哲学、宗教学、歴史学、文化人類学、ドイツ文学、中国学、日本文化学、中国近代史、中国文学、比較行動学、英語教育、中国語学、国際学、国際政治学、東南アジア学、平和研究等の多彩な教授陣による多様性あふれる授業を、学生の興味・関心に応じて履修できることが最大の特長です。

今年度の新入生は、学外で開いた交流会でBBQをしながらまずは友人作りを楽しんでいました。在学生は、学部独自の研究奨励金制度を利用して現地調査や実践研究を進めたり、留学生との合同授業や諸外国への留学等で異文化交流を進めたりしながら、充実した学生生活を送っています。

国際文化学部
鹿毛 敏夫 学部長



外 国語学部の授業もようやく全面的に対面式となり、学部内に若々しい活気が戻ってきました。

留学派遣先の対象国も増え、学生の英語学習意欲は、コロナ禍前以上に高くなっています。外国語学部では、昨年度から、英語能力試験(TOEFL・TOEIC)に対する受験料補助を実施しています。この補助を受け、昨年度の1月には日本語が母語の1年生がTOEFLで590点という極めて高いスコアを出しました。またTOEICに関しても満点に近い点を取る学生が増えてきています。

留学していた学生が帰国し、人として成長し英語を駆使する姿を見るのは私たちの大きな喜びですが、外国語学部では、留学に行かなくても同レベルの英語力がつくことを可能にする英語教育を積極的に行っておりま

す。外国語学部は、今年度も、学生の皆さんに寄り添いながら、国際的な学生を育ててまいります。

外国語学部
今仁 生美 学部長



常 識とされている社会の前提にまで遡って問い直す、この知的な営為が現代社会学部の生命線です。とりわけ現代は、先行き不透明であり、最近よく目にするようになった経済指標や社会指標を見る限り、将来の日本社会は楽観視できません。

こうした時代を力強く生き抜いていくためには、いったい何が必要でしょうか。やや遠回りかも知れませんが、こうした時こそしっかりと教養を身につけていくことだと思います。本学部では、こうした豊かな教養を前提に、多様な視点で社会を分析する視座を獲得することを目指しており、専門性豊かな教員が、日々学生とともに社会の有様を考察しています。

講義や演習、プロジェクト、インターンシップ、課外活動などを通じて、一人ひとりの学生が心豊かな人生を送ることができるよう支援したいと考えております。

現代社会学部
古池 嘉和 学部長



経 済学部では、教室やインターネットで経済学を学ぶ機会に加えて、「BIPプログラム」や「企業研究」の授業で、産官からの支援を得て「使える経済学」を展開しています。昨年から寄附講座を充実させ、名古屋証券取引所様に加え、今年はマネックス証券様との「企業連携講座」が始まりました。

また、学生の学修成果はBIPプログラムの最終プレゼン会(7月・12月)や卒業研究発表会(2月)で広く公開しています。ご参観を希望される方は、本学のホームページをご覧ください。

経済学の理解をさらに深めるため、就活早期化への対応として、関連の検定や資格取得を強く推奨しています。資格センターの講座や「経済実務」という学部科目で支援しています。これらの継続学修には強い意志が必要です。ご家庭からもサポートいただければ幸いです。

経済学部
児島 完二 学部長



リ ハビリテーション学部では、学年担当教員とゼミ担当教員による2重のサポート体制のもと、学生一人ひとりと向き合い、個性を尊重した学修指導に努めています。各学年末の学習到達度自己評価・教員評価システムをスタートさせ、これに基づく個別指導を行っています。また、ゼミ担当教員との面談を随時行うとともに、学年を越えた学生同士の交流機会を提供することにより、学習・学生生活の充実化に努めています。一方、本学部の学生は膨大な量の専門知識と技術の習得を求められ、また合計21週間の学外実習を行うという、非常に多忙な学生生活を送ります。理学療法士の資格を取得するためには、強い動機を持ち続け大学の4年間学修意欲を維持することが求められます。保護者の皆様にはこのことをご理解の上、励ましと温かい見守りをお願いいたします。

リハビリテーション学部
土肥 靖明 学部長



感 染症問題への対応が一段落し、以前の生活に戻ってきた感がある一方で、新しい社会生活も見えてきたような気がします。学校生活や学生生活のあらゆる点で制約を受けてきた現学生の皆さんにとっては、いろいろなものを取り戻すチャンスが到来したとも言えますが、学生の今だからできることにも目を向けて、過去にとらわれず、前向きに大学生活を送ってもらいたいものです。高校時代とは異なる生活パターン、専門の学び、友人関係、社会とのつながり、コミュニケーションの可能性の大きさなど、今できることをできるだけ逃さず、自分のものにしてもらえればと思います。とはいえ、大学4年間は山あり谷ありです。必ずしも思い通りにはいきません。瀬戸の環境で、スポーツ健康学部の学びを通して、心身ともに成長してくれることを望んでやみません。是非とも、有意義な4年間を。我々はサポートを惜しみません。

スポーツ健康学部
齋藤 健治 学部長



法 学部では、教育上の特長として、少人数(10名～15名程度)の4年一貫ゼミを用意しています。これにより専門教育と連携した演習教育を行って、専門知識の定着と応用力の養成を図り、社会生活に必要な、自分の意思を明確に伝え相手の意思を正確に把握するためのコミュニケーション能力を涵養します。

また、実社会の「生きた法」を学ぶことを目的として、2年次春休みに「リーガル・フィールドワーク」(専門科目)を配置し、法律事務所で実習を行います。このリーガル・フィールドワークで、法がどのように機能しているかを経験することができ、受講生の好評を得ています。

さらに、法学部の履修を前提として、就職支援を行う「キャリア実務1・2」(専門科目)を3年次に開講し、3年次の夏休みから始まるインターンシップなどの就職活動を強力に支援しています。

法学部
戸川 成弘 学部長



ポ ストコロナ時代における学びとして、学修者本位の学びの構築や授業内外の人間形成の必要性が求められています。こうした点を踏まえ、商学部では自らが問題を発見し解決する能力を養うPBL(問題解決型学習)に力を入れています。授業内外においても、企業や自治体との間で対面型、あるいはオンラインでの商品開発・企画、自主的な勉強会の実施など、学生たちが主体的に活動できるような人間形成の場を提供しています。

また、学修の集大成として、卒業論文報告会の実施、梗概集の発刊など、学生各々の学修成果を可視化するためのポートフォリオ教育を導入しています。

これらの取り組みを通してビジネス環境で求められる知識やスキルを身につけるための機会を提供するとともに学部教員が学生の皆さん一人ひとりをサポートする体制を整えています。

商学部
岡本 純 学部長



活躍するNGU生

「好き」は経験を経て、やがて「カタチ」になる。
活躍する学生を訪ねて、お話を伺いました。

PICK UP
私達のNGU
キャンパスライフ
INTERVIEW

NGU INTERVIEW

発言や交流が得意でなかった私に
自信をもたらした2つの学外活動

1 年次に「まちづくり提言コンペ※」で「NGUプログラミングで」一緒にランニングをして熱田区をきれいにする」を提言し、優秀賞をいただき、2 年次にはその企画の実行委員として活動しました。受賞した提言策の実現化はこれが初めてだったそうです。プログラミングとは、ジョギングをしながらゴミを拾うスウェーデン発祥のSDGSフィットネスで、これに熱田区の歴史紹介をプラスしたのが私の企画。行政との会議は、参加者の安全を考える区の方、やりたいことを実現したい私たちのせめぎ合いでした。心が折れそうな時もありましたが、否定的な意見と対峙しながら、話し合いの場でも自ら発信する自信がついたと実感しています。

その他にも「なごや学生社会課題解決プログラム」に参加。大学も学年も違うメンバーと意見を交わし、「地域活動の担い手不足の解消」を



「大学生活で誇りに思えることをする」という入学時の目標に、「人脈を広げる」という目標が加わりました。NGUは、学内学外を問わず様々なチャレンジをして、いろんな世界が見られる場所。思ってもみなかった自分の成長と出会える場所です。経験を重ね、卒業後も未長く、弱気になる暇などないくらい元気に働いていきたいと思っています。

※全学部1年生対象でキャンパス周辺地域(名古屋・瀬戸)の課題を知り、資源を掘り起こし、より魅力的な地域にするためにはどうしたらいいか、その政策を提言するイベント



Interviewee

第55回ミス日本コンテスト2023
ファイナリスト 全国大会出場

木本 佳那子さん

商学部 商学科 2018年3月卒業

新しいことに挑戦し、

自分に自信を持つために



大学時代は女子バスケットボール部に所属



卒業生の方の声が
ご覧いただけます

第55回ミス日本コンテスト2023 出場
写真提供: (一社) ミス日本協会



DEAN'S HONORS

2023年度

学部長表彰

本学には、学生表彰制度として、年間の学業成績が優秀な学生や、模範学生を表彰する「学部長表彰」があります。2023年度の表彰式および表彰対象者は次のとおりです。表彰人数は全学で120名程度(入学定員比率で配分)、GPA上位者および学部長による推薦者を選考しています。

学部長表彰者を対象とした「学業成績優秀者奨学金」の詳細はこちら▶



商学部

4年次

●池田 佳晃 ●稲吉 蒼乃
●大串 海斗 ●加川萌々子
●片山明香里 ●工藤 丈幸
●清水 大誠 ●平野 綾人
●笈田 空蒼 ●金井 雄佑
●笹田 那知 ●白野 藍梨
●宮田 奈佑 ●その他1名

3年次

●有川穂乃香 ●牛澤 優
●大西 風寧 ●小林 峻也
●不動 新太 ●村松 翔空
●坂田 優花 ●高橋 康太
●長坂 七海 ●その他1名

2年次

●加藤 未羽 ●佐藤 広武
●野本 哲平 ●水野 有彩
●箕浦 千尋 ●安田 朱里
●大塚 秋奈 ●仲根 葵
●横井 彩花

リハビリテーション学部

4年次

●伊藤 温人 ●落合 彩夏

3年次

●石井 瑞希 ●外園 凜

2年次

●坂口 陽菜 ●住田 葵

経済学部

4年次

●飯田 旭 ●中野 雅
●林 悠斗 ●矢野 雅弥
●山下 渉 ●山本 尚弥
●その他1名

3年次

●伊藤 大翔 ●伊藤 基起
●大西 悠月 ●加藤 美名
●柴田 駿 ●藤原 宏多
●山本 圭悟

2年次

●岡田 雄平 ●工藤 諒太
●坂元 琴音 ●野中 梨子
●早瀬 光希 ●福田 偉大
●森川奈々美

外国語学部

4年次

●市川ちひろ ●稲垣友位水
●ゴメスガブリエル ●竹内 ゆり

3年次

●田島 桜 ●藤田 美羽
●細田 朱音 ●馬淵 叶深

2年次

●浅野 颯真 ●伊藤 凜
●松岡 涼音 ●横山 和人

現代社会学部

4年次

●伊藤 麻弥 ●佐久間花奈
●田中 佑樹 ●長谷川 新
●古川 真愛

3年次

●唐澤 茉奈 ●倉橋 将之
●重松 彩希 ●柴田 真空
●服部 風音

2年次

●犬飼 悠乃 ●片桐菜々子
●十島 侑弥 ●その他1名

国際文化学部

4年次

●伊藤実月希 ●根本 紗良
●平松 由羽 ●木下友里香

3年次

●今村咲来乃 ●日下 亮
●熊谷かな美 ●林 美緒

2年次

●青木かのん ●堺 七海
●佐藤 佳奈 ●潰瀧 日南

法学部

4年次

●加藤 敦己 ●田口 侑真
●永井 舜也 ●水谷 亮太
●山下 充人

3年次

●阿部 結梨 ●瀬越 祐太
●西垣 天稀 ●堀田 了勢
●村瀬 侑斗

2年次

●網野 遥人 ●田村 有彩
●野村 幸那 ●八田 一輝
●村田 逸希

スポーツ健康学部

4年次

●白藤 聖菜 ●藤井 那央
●分野 涼太 ●森 結愛
●保科 麻衣

3年次

●揖斐 丈稀 ●可児 真優
●神村 竜矢 ●柏浦ゆうり
●渡口 音々

2年次

●中村 茉耶 ●西野宮 航快
●前田 和樹 ●松本 快
●田中 健太

From Chapel

キリスト教
センター便り

チャペルってなに？

今年度は瀬戸・名古屋両キャンパス共にチャペルでチャペルアワーを行っています。昨年度まで瀬戸キャンパスでは通常通りチャペルで行われていたものの、新型コロナウイルス感染症対策のため名古屋キャンパスでは主に曙館201教室でチャペルアワーを行う中、新入生をはじめ多くの学生たち、教職員の方々が出席されました。そして今年度も4月最初の礼拝からチャペルには溢れるほどの学生たちが足を運んでくれました。



そもそも「チャペル」とはどのような「場」なのでしょう。キリスト教の神がいる場なの？キリスト教の三位一体の神は、チャペルはもろろんですが、そこに留まっている、そこに行かなければ会えない神ではありません。神は常に私たちと共にあります。それは、秋川雅史さんの歌で有名な「千の風になつて」の歌詞のように「千の風になつてあの大きな空を吹きわたっている」と言えます。聖書でも「風」や「息」といった言葉でも「神」が表現されています。葉が登場すると、それは「神」の存在を表すことがあります。では、いつも共におられる神なのだから、チャペルに行く必要などないのでしょうか。いえ、人間の心は弱いもので神のことを忘れて過している日常です。チャペルは心を落ち着かせたい時、静かに過ごしたい時など、この「場」を利用することもできますし、チャペルアワーではパイオルガンの生演奏を聴きながら賛美歌を歌い、共に祈り、十字架の前で悔い改め、聖書の言葉に背中を押されて新しい一歩を踏み出す「場」です。皆でチャペルに集うことで自分という存在の価値を知り、忘れかけた神のことを思い出す「場」です。ここだけが「ホーリー(聖なる場)」で「神に出会う場」であるとは言えません。しかし、十字架を仰ぐこの「場」は、神の前でへりくだり、自らのおごりを戒めることを私たちは改めて教えられます。チャペル後方の壁に掛けられた「敬神愛人」の書がチャペルに集う私たちにそのことを気づかせ、チャペルアワーに出席する一人ひとりの背中を見守っています。

社会連携センターは、行政や地元団体、教員や学生など学内外の方々と協働で様々な活動を行っている部署です。
このページでは8つの取り組みをピックアップし、社会連携センターと一緒に活動してくれている学生(社会連携センターサポーター・以下、サポーター)の声を紹介します。

社会連携センター Information

07

広報誌とInstagramで大学や熱田区の魅力発信

社会連携センターとサポーターの多種多様な活動を在学生に紹介する媒体として一昨年に誕生したのが、冊子「Connect」。サポーター有志による制作チームが、企画からデザインまで担当しています。6月からは熱田区の魅力を発信するInstagram「熱田ブランドプラス」(atsuta_brand_plus)の運営も開始しました。



冊子の初取材はとても緊張しました。「どのような文章や写真を載せれば読む人の心を動かすことができるのか」。この試行錯誤は大きなやりがいでした。Instagramもいろいろ考えながら取り組んでいます。以前は自分の考えを積極的に言うことは少なかったのですが、自分の案を繰り返し発言するにつれ、力がついてきたと感じます。今後は就職活動で忙しくなりますが、できるだけ携わっていきたいです。



現代社会学部3年
西田 胡遼さん

05

まちの安心安全のために

サポーター有志による2グループが、まちの安心安全のために精力的に活動しています。「大学生消防団」と自主防犯団体「熱田プロテクトチーム(APT)」です。



両グループに所属し、消防団の団長とAPTの主幹を務めています。消防団は消火や救助活動は行わず、広報活動と地域防災力の向上に努めています。地域防災の要・消防団の認知度アップのPR活動や、熱田消防署が行う訓練に参加しています。APTは愛知県警察の指導のもと、SNSの不適切アカウントの通報を行ったり、県内の小学校を訪問してインターネットの適切な利用方法を話すなどサイバーパトロール活動をしています。地域の方や子どもたちと直接ふれあうため活動の重要性を実感しています。



法学部2年
嵯峨 暢基さん

08

1年生に社会連携センターの活動を紹介

アドバイザー教員と新入生が学内各所を訪問する姿は春の風物詩。社会連携センターにも多くの新入生が訪れます。その際にセンターの活動と一緒に紹介してくれるのもサポーターです。自身の経験も交えて説明する“先輩の生の声”。1年生がサポーターの活動に取り組んでいく契機となります。



現代社会学部3年
山本 華菜さん

人前で話すことに苦手意識があったので、初回はとても緊張して思うように話せませんでした。回数を重ねるにつれてコツがわかってきて、学部ごとにアクションの違いがあることもわかるようになり、今ではアドリブもこなせます。この活動をしているサポーターは、学年や考え方など様々で刺激になっています。1年生への説明を通じて、自分自身も多くのことを学ぶことができました。

06

選挙投票所の運営に参画

2018年に名古屋市熱田区選挙管理委員会と結んだ協定が契機となり、国政や知事・市長、市議会などの選挙の際、区内の投票所で立会人業務などの投票所の運営に学生が参画しています。選挙当日の早朝から夜まで、有権者の投票所への入退場や投票であったり、投票箱の閉鎖など投票手続全般に立ち会います。

以前から行政の取り組みに関心を持っていました。社会連携センターの募集案内を見て即決。「役所の職員さんじゃなくても体験できるチャンス」と考え応募しました。選挙の事務作業は、役所の方たちと地域の方たちが一緒に協力しながら実施していることを初めて知りました。また、メディアが報じることがほとんどない行政の姿を見ることができました。役所の職員さんと話す機会も多く、公務員の仕事の一端を知ることのできる貴重な機会でした。



外国語学部2年
松浦 千夏さん

03

まちづくりカフェ「マイルポスト」

カフェ&ベーカリー「マイルポスト」は本学学生のまちづくり活動のさきがけ。21年前に瀬戸市内の商店街にオープン。“学生が運営する店”であり、地域の方の憩いの場でした。名古屋キャンパスの開設に合わせ15年前、近隣の日比野商店街に移転。現在は「名古屋キャンパスたいほう」の一角で営業しています。運営主体は「マイルポストクラブ」です。



商学部3年
山田 健椰さん

メンバーは120人超。シフト制でカフェを運営しています。活動のもう1つの柱はイベント出店。「あつた朔日市」など主に熱田区内のイベントで販売ブースを設け、パンや焼き菓子などを販売しています。コロナ禍で休止していた人気イベント「ワクワクおやこ夏まつり」を復活させます。マイルポストの活動は容易ではありませんが、その分やりがいにあふれています。

04

団地で地域のコミュニティづくり

熱田区にある「市営住宅神戸(ごうど)荘」で、コミュニティの活性化に取り組んでいます。一室を社会連携センターが借り受け、昨年初に「みんなの縁側 mochiyori」という名のコミュニティスペースをオープン。「ボラセンCWクラブ」のメンバーが運営を担っています。



現代社会学部4年
辻米 耕平さん

「mochiyori」を漢字で書くと「持ち寄り」。運営側、利用者側の区別なく、文字通り様々な方がいろいろなアイデアを持ち寄ってつくりあげていく方針です。お汁粉パーティーを開いた際には、団地に住む方が作って持ってきてくださいました。また、本学のリハビリテーション学部生による体力測定や体操などのイベントも開催しました。団地の活性化だけでなく、この地域の活性化の拠点としていきたいです。

01

まちづくり提言コンペ

社会連携センターが全学部の1年生を対象に実施している「まちづくり提言コンペ」。キャンパスのある名古屋市熱田区や瀬戸市の課題を解消し、より良いまちにするためのアイデアを提言してもらった企画です。内容はもちろん資料の出来栄も含めて学部審査、全学審査を実施。その後に行われる最終審査は熱田区長や瀬戸市長を前にして行うプレゼンテーションで、最優秀賞、優秀賞を決定します。



現代社会学部4年
谷浦 悠貴さん

提言コンペの経験だけでなく、まちづくりの勉強の成果も踏まえて、昨年から1年生がコンペに臨む際の指南役を務めています。アドバイスをもらった学生が入賞したときは嬉しかったですし、1年生にはこのコンペを通じて「自分が納得するまで学ぶ姿勢」を身につけてほしいですね。

02

啓発教材でヤングケアラーへの理解深める

本来大人が担うとされる家事や家族の世話などを日常的に行っていることも「ヤングケアラー」への理解を深めるため、支援団体とともに現代社会学部の澤田景子講師とサポーターが完成させたのは、ゲーム形式の防災教材「クロスロードゲーム」のヤングケアラー版。ゲームを通じ、この社会課題の理解を広めていく活動を行っています。



現代社会学部2年
葛谷 みらんさん

カード1枚1枚には当事者から寄せられた事例や思いが記載されています。ファシリテーターがその内容を参加者に紹介し、それに対し、YESかNOかで考えを示します。さらに、そう思う理由を尋ねることで多様な意見の存在を理解してもらう仕組みです。8月からゲームのファシリテーターとして各地のイベントに赴きます。「自分ならどうする?」と考えたり、意見を交わすことで、理解を深めていただきたいと思います。

留学生インタビュー

Welcome to NGU



USA



島根にホームステイしたときホストファミリーから貰ったプレゼント



ふるさとの味は、父のBBQ。名古屋に来て初めて食べた味噌カツはamazingな美味しさで、味噌カツと手羽先が私の日本のソウルフードとなりました。



母お手製のチーズと生ハムで作るデコレーションケーキ。見た目はバースデーケーキですが、ぜんぜん甘くありません。バラの飾りは生ハムです。

INTERVIEWEE

コナー・ナカシキ・マイケル

Konner Nakashiki, Michael さん

留学生別科2022～2023年

from USA

祖父のふるさと日本で学び
大使館で働くのが目標

好きな漢字は…

魚

初めて習った漢字なので思い入れがある。祖父によく魚釣りに連れて行ってもらった。大切な思い出が込められたこの漢字が好き。

私のホームタウンはカリフォルニア州北部のサンタ・クララで、シリコンバレーに位置し、都会なのにとっても静かな町です。有数の観光地サンフランシスコまで車で45分ほどですが、大好きなのはグレート・アメリカというテーマパークのスリル満点ジェットコースター。海が近いので新鮮なシーフードも豊富で、シンプルにボイルしたカニがおすすめです。

私の祖父は日本人で、幼い頃は魚釣りなどで遊んでもらいました。しかし、会話は英語。日本語の勉強は高校で始めました。もっともっと上手になりたいくて、交換留学生としてNGUへ留学。みんなとてもフレンドリーで親しい友達もすぐにできました。漢字や自然に日本語を話すことはまだまだですが、日本に来て学んでいることが最大のご褒美だと感じています。将来は、日本の大使館で人を手助けするのが目標です。また、在学中に必ず、祖父の故郷である広島と憧れの沖縄、ナガシマスパーランドに行って大好きな日本を楽しみたいと思っています。

i-Lounge

アイ・ラウンジプログラム紹介

国際交流拠点である「GLOBAL LINKS (i-Lounge)」では
"語学教育" や "世界の文化" に触れる様々なプログラムやイベントを実施しています。

■ランゲージ・テーブル

ランゲージ・テーブルは最大6名で英会話を楽しんで話すプログラムです。i-Loungeのネイティブ講師(LA)がファシリテーターとなり、みなさんがスムーズに会話できるようにサポートします。目的に応じてさまざまなプログラムをうけることができます。



■Let's Make a Story

英語ラウンジインターン生と一緒に楽しみながら「写真の内容を自ら英語で説明する」プログラムです。説明力を身につけられ、英検やTOEIC®で扱う写真なので資格試験の練習にもなります。

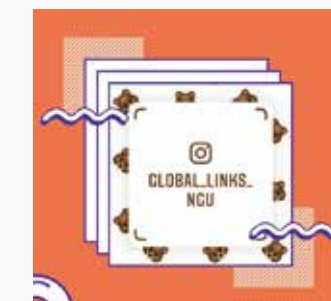


■ブリッジプログラム

i-Lounge TA (留学経験者の学生スタッフ) が留学に必要なTOEFL®試験対策を行う学習プログラムです。学生同士なので気軽に相談できるのも人気の理由です。



i-Lounge 公式インスタグラム



i-Loungeで行っているプログラムや開催されるイベントなどの最新情報を発信しています。英語や異文化交流、海外留学に興味のある方はぜひフォローしてください。

■i-Live

留学や海外に興味関心のある学生に向けた内容で行う対面トークライブです。毎回ゲストスピーカーを招き、様々な質問をして本音に切り込んでいきます。

留学生ぶっちゃけトーク！



■会話サロン

留学生の母国語や習慣を楽しく教えてくれる異文化交流プログラムです。言語や習慣、今流行っていることなどをカジュアルに楽しく学べます。留学生と友達になりたい人必見です！



英国オックスフォード・ブルックス大学と協定を締結しました。

2023年度に英国オックスフォード・ブルックス大学(OBU)と大学間協定を新しく提携しました。この協定により、中期・長期留学の派遣先にイギリスが追加されます。OBUが所在する英国オックスフォードは英国最古の大学都市として世界的にも有名で、学生にとって住みやすい街です。また、ハリーポッターや不思議の国のアリスなど、様々な映画・小説の題材・舞台になっており、観光地としても有名です。



Topic 03

Topic 01

アメリカ・パシフィック大学短期留学

パシフィック大学はアメリカ西海岸オレゴン州最大の都市ポートランドのある地域に位置し、「全米で最も住んでみたい都市」として高い評価を受けるほか、「全米で最も環境に優しい都市」として注目されています。この地域で英語を学ぶと共に、大学の学生や教員との交流会や地域での様々なアクティビティを通して、実践的な語学運用能力を高めます。

Topic 02

タイ・国際ボランティア・プログラム

パタヤは世界的に有名な観光地で、バンコクから車で2時間と地の利が良く、多くの観光客が集まる街です。また、アジアのワイキキビーチと呼ばれ、魅力的でコスパの良い街でもあります。このパタヤに所在するレデンプトリスト障害者職業訓練校・センターにて2週間のボランティアプログラムを実施します。このボランティア活動を通じ、国際福祉と障がい者の人権について学びます。

3種類の留学プログラム

■短期留学(1ヵ月～2ヵ月)

内 容	協定校での語学研修、海外インターンシップ、スタディツアー
対 象	全学部・学科
期 間	春季・夏季休暇の2週間～2ヶ月
費 用	25～30万円(アジア圏) 60～75万円(英語圏)

■中期留学(4ヵ月～半年)

内 容	協定校での語学研修または正規授業を受講
対 象	経済学部、現代社会学部、商学部、法学部、外国語学部、国際文化学部
期 間	1セメスター(秋学期または春学期)
費 用	公費交換20～70万円、私費50～100万円(アジア圏) 公費交換65～130万円、私費150～350万円(英語圏)

■長期留学(10ヵ月～1年)

内 容	協定校での語学研修または正規授業を受講
対 象	経済学部、現代社会学部、商学部、法学部、外国語学部、国際文化学部
期 間	2セメスター(秋学期と春学期)
費 用	公費交換25～95万円(アジア圏) 公費交換90～200万円(英語圏)

※4年間で卒業可能です。長期留学と中期留学を組み合わせれば、1年半・2年間の留学も可能です。※上記費用には渡航費、寮費、食費等が含まれます。なお公費での留学は、留学先での授業料が免除されます。(寮費が免除される場合もあります)※留学対象国は学部ごとに異なります。

NGU留学プログラム

Feature 01

公費交換留学生への奨学金制度

中・長期留学の「公費交換留学」では、派遣先大学の学費は免除となり、返還不要の奨学金も給付されます。また、寮費も不要な大学もあります。

Feature 02

留学までの期間を事前研修でサポート

公費交換留学生(英語圏)を対象に、留学先で必要とされる語学力の向上を目的として、「派遣前特別プログラム」を実施します。

Feature 03

学部の学びと連携した多様なプログラム

各学部・学科ごとに、「英会話」「実用英語」など、英語を中心とした留学を支援する科目を用意。

留学費用フルサポート
《全額費用支援公費交換留学》



詳しくは
WEBへ

センター紹介

01 キャリアセンター

学生が卒業後の進路を考える時、相談窓口となるのがキャリアセンターです。民間企業への就職はもちろん、公務員試験や将来を見据えた資格取得に関することなど、様々な事柄の相談に対応しています。キャリアカウンセラーも常駐しており、対面以外にオンラインでの相談にも対応しています。また、就職対策講座なども実施しています。



02 資格センター

資格センターは、資格取得を目指した対策講座や公務員採用試験などの就職試験対策講座を企画・運営しています。将来の進路を検討し始めた段階や、講座を申し込む前の個別相談も実施しており、学生の不安を解消し勉強に取り組めるよう努めています。

公務員専門相談員も資格センターに常駐し、効率の良い学習方法から試験動向、受験先選びまで個々に応じた対策をアドバイスします。



03 教職センター

教職センターは、教職課程加入生が教員免許取得に必要な単位を修得するためのサポートを行っています。卒業時に確実に免許を取得できるよう、履修状況を個々にチェックして必要なアドバイスをいたします。免許取得には学内の授業に加え、教育実習や介護体験など学外での実習が極めて重要であり、実りある実習となるよう、実習先の確保や事前・事後指導において万全なサポートに努めています。また、採用試験対策講座の開講、個別学習指導、面接対策指導など採用試験合格に向けたサポートにも力を注いでいます。



2022年度卒業生の主な就職先

経済学部

日本通運／日本年金機構／名古屋鉄道／広島銀行／東海東京フィナンシャル・ホールディングス／中部しんきんカード／蒲郡信用金庫／クロスプラス／中部電力／トヨタホーム愛知／近畿日本鉄道／イズミック 他

現代社会学部

丸紅ロジスティクス／防衛省自衛隊／日本街路灯製造／日本郵便／フジトランスコーポレーション／マスコエ電工／愛知健康増進財団／十六銀行／国家一般職／市町村職員 他

法学部

セキスイハイム中部／ブルボン／静岡銀行／日本年金機構／愛知県国民健康保険団体連合会／藤田学園藤田医科大学病院／都道府県職員／市町村職員／消防官／警察官 他

国際文化学部

ジェイアール東海ホテルズ／岐阜県厚生農業協同組合連合会／愛知海運／佐川グローバルロジスティクス／リゾートトラスト／ANA成田エアポートサービス／ONODERA USER RUN／旭運輸／JALカード 他

リハビリテーション学部

(国研)国立長寿医療研究センター／学校法人愛知医科大学 愛知医科大学病院／社会医療法人杏嶺会／名古屋市立大学病院／社会医療法人宏潤会 大同病院／医療法人社団主体会／医療法人羊蹄会

商学部

碧海信用金庫／リクルートホールディングス／日本通運／シャネル／パーソルテンプスタッフ／滋賀銀行／マイナビ／山形銀行／日本トランスシティ／中京銀行／東海労働金庫／名鉄協商／スズケン／公立学校 他

外国語学部

旭運輸／住友電装／NDS／伊勢湾海運／JALスカイ／ANA成田エアポートサービス／JALスカイエアポート沖縄／トーエネック／羽田エアポートエンタープライズ／日本通運／学校法人市郷学園 名古屋経済大学 他

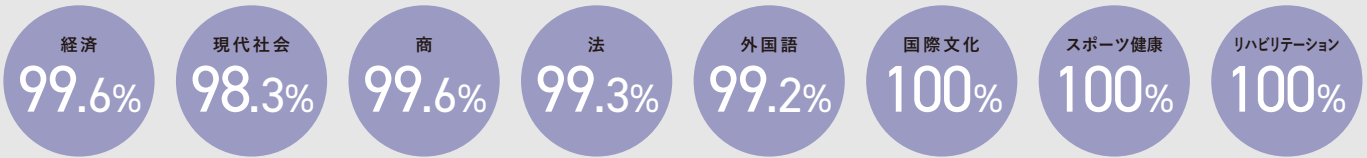
スポーツ健康学部

〈スポーツ健康学科〉愛知海運／伊勢湾海運／フジトランスコーポレーション／名港海運／ぎふ農業協同組合／独立行政法人国立病院機構 東海北陸ブロック事務所／アルペン／カノークス／防衛省自衛隊／消防官／警察官
〈こどもスポーツ教育学科〉清洲桜製造／尾張旭市役所保育職／岐阜県大垣市役所保育職／春日井市立小学校／福岡県粕屋町立小学校／大分県大分市立小学校／北海道帯広市立小学校
※スポーツ健康学部は学科の特色の違いから学科ごとに主な就職先を分けています。

就職 決定率

99.5%

就職実績(2022年度卒業生)



コロナ禍であらゆる活動が制限され続け、成功体験も失敗体験も少なくなった学生時代。「どうせ無理」なんて、気持ちも消極的になっていませんか？学生時代の「自発的な行動」や「挑戦しようという思い」を経験することは、「ガクチカ」を語る上でも大切です。大学生活を自らの視野を広げ成長させる良い機会にしてほしいと思います。

GREETING キャリアセンター長より

「成功のカギは、小さな勇気の積み重ね」

キャリアセンター長の江口です。私は8年前に本学の教員になるまでの約30年間に2つの企業で働きました。最初に勤めた銀行では採用に携わった経験があります。

最近の就活は、退職世代に比べて若者が少なく、完全な売り手市場です。以前は難関有名大学の学生しか採用しなかった人気企業も、幅広い大学に門戸を拡げています。こうした企業を目指す学生にはチャンスは大いにあります。

ただ、誰もが思い通りに就活を進められるわけではありません。最近はいわゆる「ガクチカ」(学生時代に力を入れたこと)が重視されます。大学時代に何を、どう成長したかが問われます。自ら成長の機会を見つけ、それまでの自分ならやらない面倒なこと、大変そうなことに少しでも勇気を持って挑んでみることに、そしてそれを



名古屋学院大学
現代社会学部 教授
江口 忍
キャリアセンター長

積み重ねていくことが大事です。本学は他大学に比べ、地域社会連携や国際人材育成など、学生が成長できる機会を多く提供しています。学生にはそうした機会を活かしてもらいたいと思います。

最近の就職活動早期化で、現在は3年生5月からの夏季インターンシップ(仕事体験)のプレエントリーが事実上の就活スタートです。教員としてはこの異常な就活早期化を良いとは思いませんが、現実には3年生になった時にガクチカのネタを持っていることが望まれます。留学のように見栄えのするものでなくて大丈夫です。重要なのは、そのことに力を入れた理由や、やっていく中での苦労、そして、そこから何を得たかです。保護者の皆様には、お子さんが何かやってみたいと言ったら、それが就活に役に立たないように見えてもぜひ背中を押してあげてください。

キャリアセンターは、就活全般の相談、各種説明会の開催、エントリーシートの添削や面接指導、NGUドリルなど就活教材の提供を行っています。思うように就活が進まない学生もしっかり支え、就職決定率はほぼ100%です。私たちは学生が最後に笑って卒業できるようサポートしてまいります。

資格講座一覧

就職試験対策講座

基礎学力強化講座／公務員入門講座1年生(総合コース・教養コース)／公務員入門講座2年生(総合コース・教養コース)／公務員教養試験対策講座／公務員試験総合対策講座／エアライン業界就職対策講座／就職活動集中対策講座「納得内定ゼミ」

資格講座

宅地建物取引士試験対策講座／通関士試験対策講座／旅行業務取扱管理者試験対策講座／ファイナンシャル・プランニング技能検定2級対策講座／ITパスポート試験対策講座／情報セキュリティマネジメント試験対策講座／基本情報技術者試験対策講座／一種証券外務員試験対策講座／販売士検定試験2級対策講座／日商簿記検定試験3級対策講座／日商簿記検定試験2級対策講座／ビジネス能力検定ジョブパス2級対策講座／秘書技能検定試験2級対策講座／貿易実務検定C級対策講座／MOS(Excel・Word)試験対策講座

DATA 2022年度 公務員試験・教員採用試験 合格実績

公務員

愛知労働局／法務省矯正局／財務専門官／愛知県庁行政職／愛知県警察職員／愛媛県(松山市スポーツ専門員)／名古屋市役所行政職／犬山市役所行政職／瀬戸市役所行政職／常滑市役所行政職／東浦町役場行政職／岐阜県可児市役所行政職／岐阜県高山市役所行政職／三重県熊野市役所行政職／長野県原村役場行政職／沖縄県豊見城市役所(不登校児支援補助)／瀬戸市役所保育職／尾張旭市役所保育職／岐阜県大垣市役所保育職／春日井市消防職／豊橋市消防職／愛西市消防職／瀬戸市消防職／尾張旭市消防職／知多中部広域事務組合消防本部／三重県亀山市消防職／三重県鈴鹿市消防職／警視庁警察官／愛知県警察官／岐阜県警察官／滋賀県警察官／静岡県警察官

学校教員

岐阜県立高等学校／春日井市立小学校／尾張旭市立小学校／豊田市立小学校／福岡県粕屋町立小学校／福井県小学校／大分県大分市立小学校／北海道帯広市立小学校

PICK UP 最近の就職活動の動向

SUPPORT #02
キャリアセンターによる支援

個人面談で細やかにサポート

キャリアカウンセリング

キャリアセンターでは、職員やキャリアカウンセラーによる個人面談を随時実施しています。就職活動における相談、エントリーシートや履歴書作成の指導、面接練習など多様な支援を展開しています。オンライン面談も導入しており、全てCCS上の予約システムより予約ができます。就職活動に対する不安や悩みの相談にも応じていますので、1・2年生でも気軽にキャリアセンターを利用してください。



4年生から聞く「リアルな就活」

就活サポーター

就職先が内定している4年生が秋から冬にかけてキャリアセンターに在室し、時にはゼミを訪問して、後輩たちに実際に経験して得た就職活動のノウハウをアドバイスする制度です。就活が目前に迫る3年生や漠然とした不安のある1・2年生にとって、先輩たちのリアルで具体的な体験は、今しておくべきことや将来のイメージを描くのに役に立ちます。



気軽に実体験を聴き、不安を解消

就活カフェ

内定を得た4年生と気軽な雰囲気就活の話をするができるイベントです。リラックスして話せる雰囲気なので、素朴な質問も気軽にできるはず。就活サポーター以外の4年生も参加しますので、より多様な先輩と話せるチャンス。こちらも1・2年生の参加が可能です。



就活の流れを掴む

就職活動全体ガイダンス
(3年生向け)

3年生全員を対象に、インターンシップを含め就職活動の進め方や求人票・就職情報サイトの活用方法などを説明します。



就活体験報告会

内定者報告会

就活サポーターが“自分自身の就活経験”を後輩に伝えるイベントです。数人の就活サポーターが登場して各々の体験を語るため、一言に就活といっても、多様な視点や価値観に基づいたやり方があると実感できます。個別に質問ができる時間もあるので、志望業界や価値観の近い先輩をみつけたら、じっくり話を聴くこともできます。1・2年生も参加可能。

各業界の仕事内容、働き方などを
人事採用担当者から直接聴ける

業界セミナー 合同企業説明会

2月に開催した業界セミナーは、10日間で300社以上の企業と延べ3000人近くの学生が参加した一大イベントになりました。今回は新型コロナウイルス感染症対策として1社1教室にて人数を制限した完全予約制で開催したため、学生も集中して話を聞いていました。企業の人事採用担当者や若手社員から、対面形式でそれぞれの視点から仕事内容や働き方などを聴けるので、WEBだけではわからない社風も感じることができます。4年生には4月以降、合同企業説明会や求人紹介会なども開催しているので、そこから内定につながる学生も多くいます。



就活で好結果に繋がる技術を磨く

就職試験対策講座

2022年度は、業界・会社研究、履歴書・エントリーシート作成、面接対策、グループディスカッション対策などの講座をオンライン選考も想定したWEB形式も取り入れて開催しました。企業の人事採用担当者を講師に迎えた講座もあり、より実践的な内容となりました。今年度も10月から来年2月にかけて15以上の講座を開催する予定です。



公務員合格者による就活体験報告会

公務員内定者報告会・
OBOG座談会

公務員に内定した先輩から就職活動の体験を聴きます。勉強の仕方や民間企業との同時進行など、公務員志望者が知りたい情報が得られます。またOBOG座談会では、現役公務員の卒業生から話を聴けるので仕事理解を深めることができます。

低学年から気軽に
キャリアセンターを利用ヴァーチャルキャリアセンター
(2023.6開設)

CCSより入室する仮想空間のキャリアセンターです。低学年次からもっとキャリアセンターを利用しやすく身近に感じてもらえるよう、アバターを使って職員への質問や学生同士の就活情報交換、掲示板でキャリアセンターの発信するお知らせをまとめて見ることができます。



NGUキャリアデザインサポート

1年次	2年次	3年次	4年次
自己理解・自己開示を 目指し、キャリア形成に対する 主体的問題意識を涵養する。	グループディスカッションや 共同研究を通して、 コミュニケーション能力を磨き、 アイデンティティを確立する。	就職活動に向けた具体的な 対策講座を実施。業界・企業研究や 筆記・面接試験対策など、 実践的な指導を徹底する。	キャリアビジョン実現に向け 行動する。
授業外での支援（社会で活躍する先輩の講演会など）			
就職試験対策講座 ※公務員試験・教員採用試験など			
資格講座（課外講座） ※一部単位認定			
インターンシッププログラム ※一部単位認定			
授業科目による能力開発（経済学部：公務員対策、外国語学部：エアラインコースなど）			
キャリアデザイン（単位認定） NGU教養スタンダード科目		就職活動	
キャリアデザイン 1a・1b		キャリアセンター就職活動支援 （就職ガイダンス、会社説明会、業界セミナー、キャリアカウンセラー面談、就活サポーター支援 など）	
キャリアデザイン 2a・2b		就職対策レベルアップ講座 （履歴書・ES・面接・集団面接・グループ ディスカッション・ビジネスマナー・身だしなみ）	
NGUドリル（就職学力試験対策）			

就職活動

継続的な基礎学力支援

NGUドリル

NCUドリルを
活用した学生の
声はこちら



e-ラーニングで筆記試験対策を段階的に

就職試験で学力試験は必須です。内容や合格基準は企業により異なりますが、中学・高校レベルの数学や国語、社会などが出題されます。そのため、学生にはe-ラーニング教材「NGUドリル」による自学自習を奨励しています。自分の学力レベルにあった学習が可能、パソコンやスマートフォンでいつでも利用できます。広範囲の備えが必要であり、直前に慌てても間に合いません。低学年次から継続的・段階的に学習していきましょう。



SUPPORT #01

授業(単位取得)による支援

キャリアデザイン

大学で学んだ専門知識や技能を社会で発揮するためには、社会に出てからのスタート地点である就職と、そこから始まる人生についてのビジョンを早い時期から構想することが重要です。本学は1・2年次に「キャリアデザイン」の授業を開講しています。キャリアデザイン専任教員のもと、「なぜ大学で学ぶのか?」「大学生活で何に取り組むべきか?」など自分を見つめ直すところから始め、働く意義の理解や社会人としての基本的教養を身につけていきます。

インターンシッププログラム

学生時代に社会との関わりをもち職業観を醸成する点においてインターンシップが果たす役割は大きいと言えます。名古屋学院大学では、1年次から就業体験などを行い、3年次からの学外インターンシップに備えて自身の職業適性や適応能力について実践的に考えていきます。

6 就活を振り返って

(嬉しかったこと)

大平さん 内定を頂いたときはすべて嬉しかったです、特に第1志望先より内定を頂いたときです。何度も大学職員の方に面接指導をしていただき、友人やいろいろな方にも指導をしていただきました。第1志望先から内定を頂いたときに両親をはじめ、大学職員の方が喜んでくださったことが嬉しかったのを覚えています。

柴山さん 改めて家族の大切さに気づけたことです。

白井さん 目標にしていた企業からの内定と、褒めていただく機会が増えたことです。親や仲間、先輩など周りの方に嬉しい報告ができて安心と嬉しい気持ちでいっぱいでした。また人事の方々に褒めていただいたことで自信にもつながり、誇りを持てるようになりました。

7 就活を振り返って

(成長したと思えること)

山崎さん 今までは、このまま学生でずっと遊んで楽しんで過ごしていきたいと思っていました。しかし、就活を通して様々な仕事を知り、今こうして過ごせているのも多くの人が頑張っているからということがわかりました。次は私が世の中、会社のために頑張っていきたいです。このように精神面が大人に成長したと思います(笑)。

知崎さん 自己分析する中で自身について見直すことができ、思っていた以上に自分がやってみたいことや思い描いていたことがあり、それに合わせて就活をしてきたことが成長できたと思えることです。

白井さん 自分軸を持って考え抜くことです。自分視点を持つ大切さを自己分析と企業研究を通して学びました。自分色に加えて想いがのり、自分でも納得できて他人と比較してしまう癖が少し払拭できていたような気がします。今後自分の本音や想いを大事にぶれない軸を持っていきたいと思いました。

大平さん 就職活動でスケジュール管理能力が身につく、計画性をもって物事に取り組むことができるようになったと感じます。また、両親や友人、本学を含め沢山の方々に支援していただきましたので、人とのつながりの大切さを学びました。これは就活だけでなく、これから先も大切なものの1つです。



知崎 日菜さん

就職先 旭運輸(株) 他
物流内定

4 親からの就職先 (業界・職種等)に関する アドバイスは？

大平さん 両親からは「自分のやりたい職業に就きなさい」と言われており、私の意志を尊重してくれていました。

柴山さん 辛い部分が目立つかもしれないけれど、人の生活を助けられるほど立派なことは無いんだから頑張りたい、というようなことを言われました。

山崎さん 特に無かったが、静かに見守ってくれました。私的にもあれこれ言われるのは嫌だったので良かったです。

白井さん 本当にやりたいことなら頑張ると言われました。

5 親からの支援は？

知崎さん オンラインの時は静かな環境を作ってくれたりしました。

大平さん 私は下宿をしていたので普段頻繁に実家には帰りませんでしたが、たまに帰省一緒に夕食を囲んだりすることで気持ちを高め、次も頑張れるような気がしました。就活中はアルバイトに入れなかったため、貯金を切り崩して生活をしていましたが、どうしても困った際は、両親に生活費を工面してもらいました。

白井さん 対面面接が多かったので交通費を支援してもらっていました。期間中はアルバイトを減らしていたため、ありがたかったし助かりました。節約してなんとかやりくりしていましたが、新幹線移動できたことで生産性も上がったと思います。



山崎 憲伸さん

就職先 フジバングループ本社(株) 他
金融など内定



先輩達の就活！

2 辛いときは どう乗り切った？

山崎さん サウナに行ってリフレッシュしました。サウナ中は暑くて思考することができないので、嫌な気持ち等も強制的に遮断できます。また、体の疲れも癒されるので一石二鳥です。2～4月は週3、4のペースで銭湯に行っていました(笑)。就活が上手くいったのもサウナのおかげと言っても過言ではないです。

知崎さん 地元の友達や大学のキャリアセンター、アルバイト先の先輩方や社員の方に相談していました。

柴山さん 趣味を思う存分やって、クタクタになって、しっかり睡眠をとって切り替えていました。

白井さん 先輩に話を聞いてもらうか、好きな映画のワンシーンを見て喝を入れていました。同じ思いをしている先輩からも精神面での確なアドバイスをいただき背中を押してもらいました。10分程度の映画のワンシーンは当時の自分を主人公に当てはめて1年後には私も、という思いで挫けずに頑張れました。



柴山 翔さん

就職先 豊橋農業協同組合 他
金融内定



3 将来を考えるときに 相談した人は？

山崎さん 母親と友達です。

知崎さん 1番は、大学のキャリアセンターです。正確な情報と知識量から将来について相談していました。

柴山さん 親(特に父親)、大学職員です。

白井さん 親と大学職員です。自分は絶対これになりたいという思いは固かったので宣言をするような形でした。



白井 沙奈さん

就職先 (株)JALスカイ 他
航空・ホテル内定



1 就活中に 辛かったことは？

山崎さん なかなか、内定が貰えず友達がどんどん内定を貰った報告を聞いた時。仲の良い友達なのでとても喜ばしい事ですが、その当時は心から喜べた自信はないです(笑)。人と比較するべきではないのは重々承知していますが、どうしてもSNS等で情報が入り、1人で焦っていました。

白井さん ES作成時期と面接ラッシュの時は常に時間に追われ緊張感と隣り合わせだったことです。特に面接は回数も多く、対面がほとんどでした。そのため毎週末泊まりがけで面接をし、平日に準備をする日々が1ヶ月続きました。宿泊先でも翌日の面接に備え練習をし、時間を有効活用するようにしていました。

大平さん 面接や選考に立て続けに落ちてしまうなど、なかなか結果が出なかったときにとても辛く感じました。また、説明会や面接などかなりの頻度で県外へ移動したため、交通費での出費が多く生活に充てるお金が少なくなって大変でした。しかし、体力だけは自信があったので気合で何とかしました。

就活は十人十色の考えや思いがあり、
誰も迷い戸惑うもの。
就活を通して何を感じ、どんな言葉やサポートが
助けになったのでしょうか？
就活を終え内定を掴んだ先輩たちに話を聞いてみました。



大平 優太さん

就職先 静岡県警察 他
自衛隊・金融など内定



2023年度名古屋学院大学父母会会長を務めさせていただきます。笹岡泰三と申します。日頃より父母会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

父母会は、大学の発展に協力するとともに会員相互の親睦をはかることを主な目的とし、学生の修学支援や課外活動支援、就職活動、学生生活に関するサポート等をおして、保護者の皆様と大学を繋ぐ様々な活動を行っております。

今後も皆様のご意見をいただきながら、より良い父母会運営に努めて参りたく存じます。本年度も引き続きご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

父母会会長 笹岡 泰三



PROJECT

2022年度 父母会卒業記念事業について

2022年度卒業記念事業として、名古屋キャンパスしりとりの曙館2階にテラコッタ製のレリーフ(五十嵐威暢氏作)を贈呈しました。名古屋キャンパスへの美術品の寄贈は初めてのことで、キャンパスのシンボルの1つとして学生の心に残る空間が創出されました。



PICK UP 父母会総会開催

2023年度父母会総会が6月17日(土)、名古屋キャンパスしりとりにて開催されました。第1号議案「2022年度事業報告及び決算に関すること」、第2号議案「2023年度役員改選に関すること」、第3号議案「2023年度事業計画及び予算に関すること」を審議し、すべて原案どおり承認されました。また、今年度も同日に教育懇談会(大学主催)が行われ、たくさんの保護者の皆様が大学にお越しになりました。



2023年度“教育懇談会”

各会場にて2023年度教育懇談会が開催され、大勢の方にご参加いただきました。

Parents
Conference
2023

今年度の教育懇談会は、6月17日(土)に名古屋キャンパスにおいて開催いたしました。当日は、赤楚学長より本学の近況と将来展望について講演がありました。

その後の教員との懇談、各種相談コーナーでは熱心に相談される保護者の皆様の姿が見られました。

また、6月25日(日)には地方会場として浜松・金沢の2会場で開催し、保護者の皆様とお話する貴重な機会をいただくことができました。次年度も多数のご参加をお待ちしております。

■会場別参加状況

日 程	会 場	参加人数
6/17(土)	大学会場(名古屋キャンパス)	392名
	浜松会場(オークラアクティビティホテル浜松)	24名
6/25(日)	金沢会場(ホテル金沢)	11名
	合 計	427名



2022年度 学位記授与式

2023年3月18日(土)、名古屋国際会議場センチュリーホールにて2022年度学位記授与式を執り行いました。同日、在学中の4年間を通して、学業や課外活動、地域社会での奉仕活動において特に優秀な成績・成果を修めた学生を表彰する学長表彰式を行い、赤楚治之学長から表彰状と記念品が授与されました。3月19日(日)には、名古屋キャンパスチャペルにて大学院学位記授与式を執り行いました。



2023年度 入学式挙行

2023年4月1日(土)、キリスト教の礼拝形式に則り、名古屋国際会議場センチュリーホールにて、2023年度入学式を午前・午後の2部制で挙行し、学部生1,656名(編入学含む)、大学院生28名、留学生別科生10名の新入生を迎えました。

式典では、本学聖歌隊による讃美歌斉唱、神山美奈子宗教部長の聖書朗読・祈祷、赤楚治之学長の式辞の後、大学院・学部・留学生別科新入生代表による宣誓が行われました。

当日は晴天となり、大学に隣接している公園の桜も満開で、新入生の入学をお祝しているようでした。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！

■在籍者数一覧(学部・大学院・留学生別科)

2023年5月1日現在

学 部	1年	2年	3年	4年	合計
経済学部	279	323	277	290	1,169
現代社会学部	184	177	157	186	704
商学部	356	345	316	322	1,339
法学部	206	195	182	199	782
外国語学部	163	141	116	150	570
国際文化学部	202	130	116	167	615
スポーツ健康学部	172	169	146	188	675
リハビリテーション学部	90	80	75	76	321
合 計	1,652	1,560	1,385	1,578	6,175

大学院	修士・博士前期課程		博士後期課程			合計
	1年	2年	1年	2年	3年	
経済経営研究科	11	19	0	4	7	41
外国語学研究科	3	6	—	—	—	9
通信	14	25	0	1	3	43
合 計	28	50	0	5	10	93

留学生別科 21

総合計 6,289

※学部:2年に編入生1名、3年に編入生3名を含む。留年生は4年に含む。
※大学院:修士・博士前期課程の留年生は2年に含む。博士後期課程の留年生は3年に含む。

経済学部(1名)

経済学科 …………… 野口 栞奈

現代社会学部(1名)

現代社会学科 …………… 水谷 竜也

商学部(2名)

商学科 …………… 河崎 愛実
経営情報学科 …………… 森川 あすか

法学部(2名)

法学科 …………… 加藤 智大
法学科 …………… 安口 結衣

外国語学部(1名)

英米語学科 …………… 丹羽智恵子

国際文化学部(2名)

国際文化学科 …………… 五大院里奈
国際協力学科 …………… 藤田 実希

スポーツ健康学部(2名)

スポーツ健康学科 …… 竹井菜乃晴
こどもスポーツ教育学科 …… 松本 織艶

リハビリテーション学部(1名)

理学療法学科 …………… 加藤 輝

学長表彰者



外国語学部 講師

黄 竹佐 ゼミ

コアラボ

黄ゼミ(愛称:KOLAB)では、ことばと音声テーマにしています。例えば、「英語の母音がない単語がどうして母音があるように聞こえるのか」、「ポケモンとドラクエの名前にも実は音声学の原理が働いている?」、「音楽のメロディがことばのアクセントと対応しているのか」——様々なおもしろい研究論文を読みながら、手を動かして解き明かす場所です。実験をする際に、プログラミングや、音声解析、録音のテクニックなども一緒に学べます。

ゼミでは研究だけでなく、部署活動も行っています。各メンバーは役職を持ち、それぞれの役割を果たします。企画部は歓迎会や合宿を計画し、広報部はゼミ活動をゼミのInstagramやホームページで発信します。人事部は実験実施や就職活動に向けた勉強会を開催し、管理部は全体のスケジュールを統括します。こうした経験は、就職活動のときも話題になったとの声が多いです。興味がある方はぜひInstagram(黄ゼミ)を確認してみてください。



スポーツ健康学部 講師

鈴木 啓太 ゼミ

鈴木ゼミは、スポーツ医学を主な研究分野としています。所属学生は、スポーツ医学という幅広いテーマを扱う分野で、(1)怪我の発生や予防に関する研究、(2)トップパフォーマンスを発揮するための研究(コンディショニング)、(3)女性アスリート特有の問題に関する研究、(4)競技場面の映像分析(パフォーマンス、怪我の発生)といった内容について、自分の興味がある課題に取り組んでいます。また、自身が競技者である学生も多いため、普段の競技生活中的疑問について、研究課題として設定している学生もいます。卒業研究を通して、日常生活や興味のあることから課題を見つけ、その課題を解決する過程を体験し、また、その内容を他者に伝える能力を伸ばしてほしいと思っています。



リハビリテーション学部 教授

日比野 至 ゼミ

ゼミは3年生と4年生の2年間活動します。日比野ゼミでは、「自分が興味のあるテーマを見つけること」から始まり、社会に出て使える研究スキルの基礎の習得を目指します。テーマはリハビリテーション(理学療法)分野から選び、研究の計画・実施・データ解析・発表・論文化という研究プロセスを通してアカデミックスキルを身につけます。健常人を対象とし、運動学・運動力学・運動生理学などの観点から、研究を行います。また、ゼミ活動の期間中には3年生と4年生が交流し、それぞれの研究テーマについて、論理的思考能力・批判的思考能力・問題解決能力の向上を図ります。自身の考えなどを他人に伝える難しさを経験することに加え、人間関係を築いて卒業してもらいたいと考えています。4年生後半になると、研究活動を通してできたチームワークによって、国家試験対策にも取り組むことができます。



おすすめ本

Recommended books



『音とことばのふしぎな世界 メイド声から英語の達人まで』
川原繁人著(岩波書店)

とある未知の言語において、小さいテーブルと大きいテーブルを表す単語が存在します。2つの単語は「マル」と「ミル」ですが、どちらが大きいテーブルだと思いますか。おそらくなんとなく「マル」のほうが大きいと感じませんか。この本では、なぜ音のイメージがあるのかなど、音声学の興味深い実験がたくさん紹介されていて、音声の世界への入門書としておすすめです。日常で使う言葉や音声の背後には、ふしぎな法則が隠されているのです!

おすすめ本

Recommended books



『女性アスリートの教科書』
須永美歌子著(主婦の友社)

女性アスリートは競技人口も増えており、競技場面を映像で見る機会も増えてきています。そのような現在、女性アスリートに関するニュースに触れる機会も増えていと感じます。男性と女性は違うことは理解していても、どういったところに違いがあるか、十分に理解できている人は少ないのではないのでしょうか。この本は女性アスリートだけでなく、サポートする男性指導者、保護者の皆様にも読んでいただきたい1冊です。

おすすめ本

Recommended books



『諸葛孔明 人間力を伸ばす七つの教え』
姚磊、金光国、李夢軍著／高崎由理訳
(日本能率協会マネジメントセンター)

諸葛亮(字名:孔明)は、いまから約1800年前に活躍した中国・後漢末期～三国時代の偉人です。諸葛亮の弟子、姜維の視点という設定で、諸葛亮が人間力を伸ばす7つの教え「冷静」「学習」「儉約」「行動」「意志」「計画」「人脈」から成功するためのヒントを提示し、その教えを説いている1冊です。社会人・医療人に求められる責任ある行動、人としての行動を考えさせられます。



経済学部 准教授

新美 達也 ゼミ



新美ゼミでは、国際開発をテーマに学生自身が関心のある地域や事項(経済発展・労働・教育・農業・移民・環境など)について、日々研究に取り組んでいます。2年生ゼミでは、開発に関わる基礎的な知識の涵養を目指し、日本語・英語のテキストを輪読し、毎回報告とディスカッションを実施しています。3年生ゼミ及び4年生ゼミでは、各自の研究経過を報告し、ゼミ生同士のディスカッションを通じ、より良い論文作成に動んでいます。

また、全ての学年でフィールドワーク(現地調査)を推奨しています。開発問題を研究するにあたり、現地を知ること(何を食べ、何をして、どのように暮らしているのか)が研究の基礎になります。そこで、教員の研究活動のなかで、希望する学生に対して現地調査の機会を提供しています。現地渡航が叶わない場合でも、現地とのリモートでのヒアリング調査を実施したこともあります。

ー学生テーマ
「バングラディッシュの経済発展の要因と課題」「ベトナムにおける日本語教育ー経済開発の視点からー」など

ー2022年度フィールド活動
(国内)愛知県設楽町でのフィールド調査(8月及び11月の追跡調査)
(国外)ベトナム・フエ外国語大学でのフィールド調査(10月・リモートでのヒアリング調査も実施)



商学部 教授

水野 清文 ゼミ

私のゼミの共通テーマは、「経営資源の“ヒト”について考える」です。企業経営において“ヒト”は重要な資源です。この共通テーマに関わる基本要素として、採用、異動、人事評価、人材開発などがあります。また、経営課題としてはジェンダーやダイバーシティ&インクルージョンなどがあります。これらを広く学びながら、各ゼミ生は卒業論文のタイトルを決めます。卒業論文の内容に関連する先行研究の収集、整理、比較・検討により、学生自らが問題発見し、問題解決への手掛かりを得ることを目指します。授業では、研究経過や研究結果をプレゼンテーションし、その内容についてディスカッションします。報告者の内容について他の学生が意見を出し合うことで、新たな発見やアイデアが生まれるきっかけにつながります。



〓あのゼミなにやってるの?〓

ピックアップゼミ

& 先生のおすすめ本

気になるゼミの研究内容をピックアップしてご紹介。

ゼミ紹介

おすすめ本

Recommended books



『工業団地がやってきた 西ジャワの都市化と地域社会』
内藤耕編著(風響社)

本書は教員が参加する研究チーム(科研費研究「インドネシアにおける日系工業団地進出と地域社会変容に関する研究」内藤耕ー研究代表)の研究成果です。研究課題にあるとおり、私以外はインドネシア地域研究者で構成されています。各研究者は、歴史学・社会学・文化人類学・経済学などをご専門とする若手から大御所まで幅広く、大変優れた研究成果となっています。本書は、インドネシアの首都ジャカルタ(2045年までにはカリマンタンへ移転する計画があります)から少し離れた農村の一集落での長期定点調査を基礎として、各研究者の専門分野からの視点で考察したものです。

おすすめ本

Recommended books



『THE HEART OF BUSINESS 「人とパーパス」を本気で大切にする新時代のリーダーシップ』
ユベール・ジョリー、キャロライン・ランバート著／樋口武志訳(英治出版)

本書は、ビジネスについて人を中心とした組織づくりや考え方について記した内容です。本書を読むと、パーパス(広く解釈すれば「企業の存在意義」と人のつながりこそがビジネスの核心だといっていることがわかります。パーパスの原動力は人です。人をリソースでなくソース(力の源泉)として捉えた職場環境づくりやリーダーの在り方について学ぶことができます。

卒業生の活躍から 思うこと



リハビリテーション学部 教授
城 由起子
(シロ ユキコ)

本学に赴任した当時、私もまだ若くて学生と年齢が近かったので、少し年の離れた妹や弟のような感覚で学生と接していました。そんな彼らも30歳を超えていると思うと、自分も年を重ねていることはさておき、時の流れを感じます。

最近特に卒業生の活躍をよく耳にします。海外の大学で研究者をしている人、プロスポーツチームのトレーナーをしている人、リハビリテーション科の主任として後輩の指導に励んでいる人、子育てに奮闘している人。また、世界中をパニックに陥れた新型コロナウイルス感染症

（COVID-19）のパンデミックでは、多くの卒業生がコロナ病棟で懸命に働いてくれたと聞いています。こういった卒業生の活躍は、とてもうれしく、自分ももっと頑張らな

いと、という気持ちにさせてくれます。ここで少しCOVID-19に対する理学療法士の役割に触れたいと思います。一般の方にはあまり知られていませんが、理学療法士も医師や看護師同様に防護服を着て医療の最前線で戦っていました。特に、人工呼吸器を必要とするような重症患者の呼吸状態の管理や長期臥床による身体機能の低下を予防し、早期復帰へつなげる役割を担っていました。また、職種を超えて理学療法士も入院患者の介護や看護の補助に入り、医療崩壊を防ぐために踏ん張っていました。コロナ病棟のリハビリテーション部門の責任者をしてきた卒業生の話では、当初は実体がわからない分、感染への恐怖も強く、後輩にコロナ病棟へ入るようには言えなかったため自分が最初にコロナ病棟へ入り安全に仕事をするためのシステムを作ったそうです。さて、学生達に目を向けるとどうでしょうか。正直、先が心配になってしましますが、思い返せば今では頼もしい卒業生達も学生の頃は講義中寝ているし、赤点は取るし、国家試験前には必死でお尻をたたいていたな、と。でも、人としてはとても魅力的な子たちばかりで、その点は今の学生も負けていないので、全く心配する必要はなさそうです。

けんきゅうしつ探訪

各分野の専門家でもある先生方の

研究室にお邪魔すると、

普段は聞けないような

お話を聞くことができました。



Profile
現代社会学部 准教授
川村 隆子



◀使用されている居合刀はオーダーメイドです

川村先生は、兵庫県西宮市のご出身で、短大卒業後、民間企業で8年勤務されました。大学の電車広告を見たことをきっかけに、大学、大学院へと進まれ、法律を学ばれました。

ご専門は民法で、大学院時代に動物占有者責任についてドイツ法との比較研究をしていたことから、現在ではゼミで「身体障害者補助犬との共生」について研究されています。学生とは中部盲導犬協会（名古屋市内）など各地に出向き、実際の補助犬に触れて学び、研究を深めています。大アレルギーや犬が怖い人などいる中で「障がい者福祉だから」という理由で一方的に補助犬の受け入れを求めるのではなく、双方が寄り添えるような工夫や提案を日々、学生と考えています。昨年からは岐阜大学の応用生物科学部の学生ともゼミ間で交流を持ち、文系・理系の枠を超えて勉強会を開催し、ゼミ発表や意見交換を行い多くの刺激を受けています。

先生はピアノ、お茶、お花、水泳、テニスなど様々な事を経験されており、今は20年以上続けている合気道と始めたばかりのゴルフに夢中だそうです。また、短大で栄養学を学んだ関係から料理もお好きで、特に外食したメニューの味やアイデアを家で再現するのが楽しいとのことでした。

坂東先生は、福井県のご出身で中学、高校時代はバスケットボールをされており、東京で大学時代を過ごされました。卒業後は金融機関に勤め、機関投資家の一員として25年間、資産運用業に携わり、ドイツ、米国、英国と海外駐在を10年間経験されました。本学には2018年に着任され、現在は本学ラグビー部の部長もされています。

ご専門は会社法で、欧州との比較法による日本への立法提言を考え、英独仏の研究者との共同研究を進められています。ゼミでは、先生が選ばれた会社支配をめぐる裁判例を扱い、「攻めるフアンドと守る経営者」の人間模様を学生と一緒に法的に考えています。特技は、原稿を書くことと添削することだそうで、学生の就活時の自己PR等の添削に役立っているそうです。

週末は愛犬と過ごされており、犬は忠実で一緒にいる間は互いに寄り添い、犬に安らぎをもらっているという優しい表情で話してくださいました。



Profile
法学部 教授
坂東 洋行



愛犬クロちゃん▶

LECTURE DIARY 私の講義日誌 vol.41

今回は 経済学部 教授 **河原林直人**



暗記せずに学ぶ

私は、経済史をはじめ、主に歴史に関する授業を担当しているが、学生達に強調していることがある。それは、「暗記しない」ことである。この見解の是非は、意見が分かれるかもしれない。しかし、公式や法則に基づいて解を導き出す学問とは異なり、歴史には「正答」がないために暗記に頼る意味がない。誤解を恐れずに言えば、正答を用意できるような問いは、歴史を学ぶ上で枝葉に過ぎない。肝心なことは、「本質」を押さえることだ。

もちろん、経済史や歴史学には幾つもの学問的な理論がある。それらを学び、学生自ら新たな知見を得ることこそが大学での学びだという見解は間違っていない。当然ながら、私もそれ

を否定しない。しかし、私が講義で語りかける対象の一定数は、「歴史が苦手な人」である。そうした意識を持つ学生達に、経済史や歴史学の有用性や面白さを正面から説いても右から左に話がすり抜けるだけだ。それゆえに、授業内容はシンプルかつ明瞭なものが求められる。言い換えれば、自然と頭の中に入るロジックで組み立てられた「ストーリー」を提示する必要があるのだ。

しかし、本当にそのような都合の良い話ができるのか？と疑う人も少なくないだろう。確かに、誰にでも必ず効果があるとは保証できないが、私からすれば、機嫌を損ねた妻を笑顔にすることよりも現実味のある試みだ。ただし、実際には、私の授業を受けた学生達が授業内容よりも余談だけきっちり記憶しているので始末に負えない。解せぬ。どこで間違ったのであるのか。我が家の愛犬に問いかけても返事はない。しかし、愛らしい表情を眺めると癒されることこの上ない。大学公式YouTubeチャンネル※では是非見てもらいたい。

さて、話を戻すと、私の授業の「ストーリー」をここで披露すべきであるが、おっと：もう紙幅が足りない。残念。よろしければ、いつでも見学に来ていただいて皆様のご判断を仰ぎたい。



Profile
国際文化学部 准教授
宮坂 清



◀石垣島に自生しているクバ(ビロウ)を用いた自作の「くば笠」

宮坂先生は、長野県のご出身で高校まで剣道に打ち込み、大学入学を機に上京されました。大学時代、各地へ旅に出ているうちに、インド、そして文化人類学という学問分野に惹かれ、専門的に研究するようになったそうです。

ご専門は、文化人類学、宗教社会学で、昨年度は研修で1年間琉球大学に行かれました。沖縄には日本の古代を思わせる民俗が残り、大陸や台湾から受けた影響を独自に展開させた文化が生きているそうです。フィールドワークに出かけ、現地の伝統文化や民俗芸能などを実際に間近で見たり、伝統を受け継いでいる方に話を聞くと、大いに知的な刺激を受け、与那国島では、現地の方と素敵な出会いがあったと話されていました。ゼミでは、国際文化学部主催の「国際文化研究プロジェクト」を進めており、ほかにも新たなプロジェクトが始まるようです。

10年ほど前、身体が軋みはじめたことをきっかけに、ストレッチやラジオ体操をする、1日8000歩は歩く、研究室へは階段を使う、週一回はプールで泳ぐ、食に気をつかう、きちんと眠る、乱れはヨーガで整えるなど、健康マニアと化していますと話してくださいました。

教育研究振興資金募金のお礼

教育研究振興資金募金にご賛同いただき、ご寄付いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。
2022年度の募金につきまして、寄付者ご芳名をまとめさせていただきました。

教育研究振興資金募金

〈98件〉

20,635,252円

2022年4月1日～2023年3月31日受付分

企業・その他

〈7件〉16,514,252円

- 株式会社NGUブラッツ
- 日本中央競馬会
- 木下工業株式会社
- 株式会社波多野耕文堂
- 東洋熱工業株式会社
- 株式会社マイ・エス・スィミング
- 名古屋支店
- 有限会社マイ・エス・スィミング

役員・教職員関係

〈7件〉2,989,000円

- 阿部 太郎
- 安藤 りか
- 因田 義男
- 匿名希望 4件

在校生父母

〈64件〉870,000円

- 浅野 彰吾
- 小林 優希
- 古市 悦朗
- 阿相 真司
- 笹岡 泰三
- 松木 倫朗
- 安部 好子
- 佐藤 貢一
- 村重 和也
- 安藤 美穂
- 柴田 和人
- 門前 孝治
- 伊藤 節夫
- 竹内 一典
- 山田 達郎
- 大崎 敬介
- 柘植由美子
- 山田 桂一
- 大城 勇人
- 徳田 明子
- 湯浅修二郎
- 大森 崇史
- 橋本 儀一
- 米田 政雄
- 加藤 裕二
- 樋口さな江
- 渡邊 千幸
- 葛谷 秀明
- 平野 平
- 匿名希望 35件

同窓生

〈20件〉262,000円

- 伊藤 富裕
- 石丸 雪乃
- 中島 要
- 久郷 克己
- 村瀬 宏規
- 中島 良宏
- 今庄 哲廣
- 村田 正実
- 東川 浩二
- 三輪将太郎
- 打田 克弘
- 箕形 光正
- 杉江 統孝
- 大西 洋輝
- 澤田 修一
- 匿名希望 5件

※敬称は略させていただきます

教育研究活動支援のお願い —教育研究振興資金(ご寄付)—

名古屋学院大学では、教育・研究の充実、発展に必要な経費及び施設拡充のため「教育研究振興資金」へのご協力を広くお願いしております。任意ではございますが、何卒ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

寄付金要項

1. 寄付金の使途

教育研究環境の充実

2. 寄付金額

1口1万円

複数口又は任意の金額でもありがたくお受けいたします。

3. ご芳名の公示

原則、寄付者のご芳名と寄付金額を大学広報誌「コスモラマ」に掲載させていただきます。掲載をご希望されない方は、お申込みの際に「希望しない」をご選択ください。ご寄付いただいた方の個人情報は、寄付金業務以外に利用することはありません。

4. 減免税措置

個人の寄付金額が2千円を超える場合は、確定申告により税制上の優遇措置を受けることができます。なお、新入生の場合には、入学年の4月から12月までの寄付は控除を受けることができません。
※税額控除は、所得税率に関係なく所得税額から直接控除されます。
税額控除額＝(年間の寄付金額－2,000円)×40%

5. 振込方法

「郵便局からの寄付」又は「スマート寄付」からご選択いただけます。
「スマート寄付」は、インターネット上でお申込みからお支払いまで、寄付に関するお手続きを全て行うことができます。是非ご活用ください。

詳しくは、こちらからご確認ください。

NGUホームページ

<http://www.ngu.jp/outline/donation>

【お問合せ先】名古屋学院大学 財務課募金係 TEL.052-678-4084



Financial Information

『2022年度決算・2022年度事業報告及び2023年度予算』

学校法人名古屋学院大学の2022年度決算、2022年度事業報告及び2023年度予算は、2023年5月23日の理事会と評議員会で承認されました。なお、2022年度決算、2022年度事業報告及び2023年度予算につきましては、概要及び計算書類を本学ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

NGUホームページ

<http://www.ngu.jp/outline/operation/finance/>

2023年度

父母会予算

2022年度

父母会決算

2023年度名古屋学院大学父母会予算(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位:円)				
収入の部				
科 目	2023予算①	前年度予算②	差異①-②	摘 要
会 費	24,700,000	24,068,000	632,000	(全学部生)@4,000×6,175名
特別会費	7,165,000	7,140,000	25,000	(4年次生)@5,000×1,433名
受取利息	200	200	0	預金利息
前年度繰越金	4,935,754	6,292,647	△ 1,356,893	
収入の部合計	36,800,954	37,500,847	△ 699,893	

支出の部				
科 目	2023予算①	前年度予算②	差異①-②	摘 要
学生教育活動費	[20,600,000]	[21,600,000]	[△ 1,000,000]	
学生修学等補助	7,400,000 ※1	7,400,000	0	
学生行事補助	5,550,000 ※2	5,550,000	0	
課外活動補助	4,300,000 ※3	4,300,000	0	
就職活動補助	3,350,000 ※4	4,350,000	△ 1,000,000	
学生厚生費	[2,628,000]	[3,090,000]	[△ 462,000]	
学生厚生費補助	2,628,000 ※5	3,090,000	△ 462,000	
運営費	[3,380,000]	[3,080,000]	[300,000]	
会議費	400,000	300,000	100,000	役員会、総会等運営費用
事務用品費	50,000	50,000	0	メールシール、ファイル他
備品費	30,000	30,000	0	
印刷費	900,000	700,000	200,000	総会開催案内通知等
郵便費	1,700,000	1,700,000	0	総会案内、コスモラマ等
慶弔費	250,000	250,000	0	学生等対象
雑費	50,000	50,000	0	振込手数料他
卒業記念事業	[7,165,000]	[7,140,000]	[25,000]	
卒業記念事業	7,165,000	7,140,000	25,000	2023年度分 @5,000×1,433名
会員親睦事業	[500,000]	[500,000]	[0]	父母対象講演会場料、運営費等
予備費	[500,000]	[500,000]	[0]	
前期末未払金支払支出	[0]	[0]	0	
次年度繰越金	[2,027,954]	[1,590,847]	[437,107]	
支出の部合計	36,800,954	37,500,847	△ 699,893	

※1 学生修学等補助

学業奨励金 150,000
父母宛成績送付補助 2,750,000
教育懇談会運営補助 1,800,000
資格取得奨励金等 900,000
資格試験等受験補助 900,000
資格講座補助 900,000
合計 7,400,000

※2 学生行事補助

体育会フレッシュマンキャンプ 150,000
体育会/文化会リーダーズ研修会 400,000
大学祭補助 2,500,000
卒業関連補助 2,500,000
合計 5,550,000

※3 課外活動補助

クラブ備品援助 1,800,000
教職員指導補助 1,200,000
クラブ遠征補助 1,200,000
テーピング講習会等補助 100,000
合計 4,300,000

※4 就職活動補助

業界セミナー運営補助 350,000
キャリアカウンセラー補助 3,000,000
合計 3,350,000

※5 学生厚生費補助

防災備蓄品等補助 500,000
学生の食支援補助 1,000,000
美術館観覧料補助 1,128,000
(徳川・名古屋市美術館・名古屋博物館・白鳥庭園・愛知県陶磁美術館)
合計 2,628,000

2022年度 父母会決算

詳細はこちらから
ご覧いただけます。



2022年度

同窓会決算書

●貸借対照表(2023年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部			
科 目	2022年度(a)	2021年度(b)	差異(a)-(b)
一般積立引当特定預金	40,600,000	37,600,000	3,000,000
普通預金	36,113,721	30,159,044	5,954,677
郵便貯金	4,408	4,408	0
郵便振替	867,679	858,449	9,230
現金	129,132	148,219	△ 19,087
合計	77,714,940	68,770,120	8,944,820

負 債 の 部			
科 目	2022年度(a)	2021年度(b)	差異(a)-(b)
負債の部 計	0	0	0

正 味 財 産 の 部			
科 目	2022年度(a)	2021年度(b)	差異(a)-(b)
一般積立	40,600,000	37,600,000	3,000,000
預貯金	37,114,940	31,170,120	5,944,820
正味財産の部計	77,714,940	68,770,120	8,944,820
合計	77,714,940	68,770,120	8,944,820

●収支決算書(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位:円)

収入の部				
科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)	備 考
前期繰越金	31,170,120	31,170,120	0	
会費収入	28,000,000	28,310,000	△ 310,000	28,300,000円(1,415名)10,000円(終身会費)
受取利息・雑収入	2,000	656	1,344	受取利息
合計	59,172,120	59,480,776	△ 308,656	

支出の部				
科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)	備 考
人件費	2,000,000	1,243,200	756,800	職員1名分
通動手当	200,000	137,640	62,360	職員1名分
交通旅費	600,000	332,080	267,920	理事会交通費・代議員会交通費
通信費	200,000	194,729	5,271	電話・フロバイダー・郵送料・年賀状
事務用品費	400,000	295,708	104,292	コピー・印刷・用紙・封筒・事務室移転に伴うパソコン処分費
什器備品費	100,000	73,700	26,300	事務局用プリンター
慶弔費	200,000	62,220	137,780	お香典・御供花
会議費	1,200,000	397,996	802,004	代議員会1回・理事会9回
広告宣伝費	100,000	100,000	0	敬愛広告料
卒業記念品費	4,250,000	3,819,940	430,060	記念品1,300個、挨拶状印刷代(約3年分)
学生活動補助費	3,400,000	2,311,185	1,088,815	大学祭・図書購入・卒業祝い
広報活動費	7,000,000	7,838,801	△ 838,801	会報3号 冊子版・デジタルメディア版発行、冊子希望者郵送料
情報活動費	200,000	195,321	4,679	ホームページ管理更新
事業費	3,500,000	235,266	3,264,734	1-Loungeホームカミングイベント費
支部活動費	1,200,000	115,877	1,084,123	支部活動費・支部会案内状郵送
業種別事業費	400,000	400,000	0	不動産部会活動費350,000円、国際文芸部会活動費50,000円
雑費	100,000	89,283	10,717	振込手数料・卒業アルバム
一般積立金	3,000,000	3,000,000	0	周年記念事業費積立金
奨学金	300,000	300,000	0	6名分
予備費	3,100,000	1,222,890	1,877,110	大学システム(CCS)改修費、事務室移転に伴う書庫・机・備品
支出計	31,450,000	22,365,836	9,084,164	
次期繰越金	27,722,120	37,114,940	△ 9,392,820	
合計	59,172,120	59,480,776	△ 308,656	

集え、学べ、NGUに!

2023年度入試結果と2024年度入試にむけて

2023年度入試の総志願者は11,732人(前年比922人増)、入学者は1,652人(入学定員1,400人／定員充足率118.0%)を迎えることができました。

18歳人口の激減期をむかえ、高等教育機関を取り巻く環境はさらに厳しさを増しますが、今後も、入試内容の点検と見直しを行い、受験生のニーズ等を的確に捉えた入試改革、入試広報活動を行ってまいります。

また、2024年4月には新たに経営学部データ経営学科を開設します。経営学部を含む、各入試区分についての詳細は入学試験要項をご確認ください。

■2023年度入試結果

学部	学科	専攻	入学 定員	志願者		合格者		入学者	
				全体	女子	全体	女子	全体	女子
経済	経済	—	250	2,817	329	882	132	279	44
現代社会	現代社会	—	150	2,087	528	752	258	184	60
商	商	—	200	1,593	474	488	166	246	80
	経営情報	—	95	709	139	233	51	110	21
法	法	—	165	1,506	381	745	220	206	48
外国語	英米語	—	140	809	369	478	243	163	74
国際文化	国際文化	グローバル文化	90	642	295	396	216	130	62
		国際協力・共生	30	129	48	93	43	33	13
		国際日本学	30	144	40	96	30	39	14
スポーツ健康	スポーツ健康	—	130	613	108	440	82	162	33
リハビリテーション	こどもスポーツ教育	—	40	74	28	61	21	10	4
	理学療法	—	80	609	167	207	87	90	33
総 計			1,400	11,732	2,906	4,871	1,549	1,652	486

※合格者、入学者には第2志望合格者を含む

Entrance Examination
...INFORMATION...

2024年度入学試験日程
および選考スケジュール



7 瀬戸キャンパス 改修工事を実施

2022年3月から2023年3月まで瀬戸キャンパス改修工事を実施しました。
瀬戸キャンパス総合事務部のある希望館と周辺施設に教室が集約されたことで、学生の教室移動がより円滑になりました。
新しい教室を使用して、学生たちは日々勉学に励んでいます。



4 協定校のボーリング・グリーン州立大学(BGSU) の研修グループが4年ぶりに来訪

2023年6月20日(火)に、本学協定校の1つであるアメリカ・オハイオ州にあるボーリング・グリーン州立大学(BGSU)の研修グループが4年ぶりに来訪しました。研修グループの学生は学内で日本語の授業を受講したほか、空手道部による形の披露、浴衣体験、本学学生による琴演奏など日本の文化を体験し、学生たちと交流を深めました。



1 株式会社名古屋銀行と 「遺贈寄付に関する協定」を締結

2022年7月28日(木)に、本学は株式会社名古屋銀行と「遺贈寄付に係る遺言信託業務に関する協定」を締結しました。
近年、大切な財産を母校のために少しでも寄付をしたいとの想いや、教育研究の現場へ寄付をすることにより社会貢献をしたいとお考えになる方が増えてまいりました。そのようなお気持ちに寄り添えるよう遺贈寄付の制度を整えました。



8 学部ポータルサイト (NGU CROSS)運用開始

在学生が閲覧できる学部ポータルサイト(NGU CROSS)がオープンしました。NGU CROSSとは、キャンパス内で開催される学部イベントの日程や、ゼミ活動の様子、特色ある学部イベント、授業紹介など大学での学びについて最新の情報を発信しています。NGU CROSSは、自身の所属学部だけでなく、他学部の情報も知ることができます。



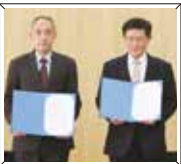
5 品野の森・里山学校 サマースクール2022

2022年8月9日(火)、10日(水)に、瀬戸キャンパスにおいて小学校3～6年生を対象とした「品野の森・里山学校サマースクール2022」を開催。瀬戸市との共催で2004年から実施しており、日帰りで3年ぶりに開催されました。子どもたちに自然のすばらしさを伝えることを目的とし、スポーツ健康学部の学生が、子どもたちとともにキャンパス周辺の森を探索しながら自然や生き物とふれあい、工作体験や小川での川遊びをサポートしました。



2 名古屋市立白鳥小学校と 「小大連携プログラムに関する協定」締結

2023年3月22日(水)に、本学と名古屋市立白鳥小学校との「小大連携プログラムに関する協定」を締結しました。
両校は、名古屋市熱田区に位置し、これまでで本学教員による講座や地域イベントへの共同参加などを通して交流をしてきましたが、一層の連携を推進して地域貢献に役立てるため小大連携プログラムに関する協定を締結しました。
式典では白鳥小学校2年生70名による校歌斉唱、本学聖歌隊による演奏、留学生別科生による小学生への日本語メッセージ披露などにぎやかな式典となりました。



9 数理・データサイエンス・ AI教育プログラム

本教育プログラムは、これまで本学で行ってきた情報教育を含めた初年次教育を拡張させ、Society5.0、AI時代といったデータ駆動型社会で、機械学習やAI技術を活用できる人材を育成します。数理・データサイエンス・AIについて関心を持ち、リテラシーレベルとしてそれらを活用するための心得、知識を理解し、基礎的な技術を習得させることを目的としたプログラムです。なお、本教育プログラムは、文部科学省が設置する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」に2024年度申請予定です。



6 理学療法士 国家試験結果報告

第58回理学療法士国家試験結果が発表されました。リハビリテーション学部理学療法学科の皆さんが、日頃の努力の成果を発揮しました。理学療法学科ではこれまで約890名の卒業生を輩出し、そのほとんどが理学療法士の資格を取得し、専門職に就いています。

■2022年度理学療法士国家試験合格率

88.9% (新卒と既卒の合算)
全国平均 87.4%

3 NGU AWARD開催

2023年6月13日(火)に、学部・学科やジャンルにとらわれず、学生の挑戦・成長を称えることを目的としたNGU AWARDを初開催しました。9名の学生が、名古屋学院大学に入学してがんばっていること、挑戦していることをプレゼンテーションし、学長賞1名、発表者同士の投票による学生賞1名を表彰しました。



NGU BOOK
TOPICS RECOMMEND
先生方の著書をご紹介します

『司法試験から学ぶ民法総則』
●三恵社／2022年4月 ●大久保 紀彦(法学部 教授)

『犯罪概念の基底-大塚刑法学の原点と軌跡』
●成文堂／2022年11月 ●佐久間 修(法学部 教授)

『信託法とその社会的役割』
●中央経済社／2023年3月 ●坂東 洋行(法学部 教授)

『フィリピンと日本-戦争・ODA・政府・人々』
●梨の木舎／2023年2月 ●佐竹 真明(国際文化学部 教授)

『名古屋都市・空間論:消毒された都市から物語が生まれる都市へ』
●風媒社／2023年3月 ●井澤 知旦(名誉教授)

『国産航空機の歴史 零戦・隼からYS-一一まで』
●吉川弘文館／2022年11月 ●笠井 雅直(名誉教授)

企業の人事担当者から見た大学イメージ調査(日本経済新聞社・日経HR共同調査)

就職力ランキング上位にランクイン



日本経済新聞社と日経HRの共同調査である「企業の人事担当者から見た大学イメージ調査」にて東海・北陸エリアの私立大学で第4位の評価を獲得しました(全国総合ランキングで第80位、エリア別のランキングでは東海・北陸エリアで第12位)。この調査は、全上場企業と一部有力未上場企業の人事担当者採用実績のある大学の学生のイメージを聞いたもので、「行動力」「対人力」「知力・学力」「独創性」の4つの側面から企業の評価を調査し、側面別の得点を合算したものです。
側面別ランキングでは、名古屋学院大学は「対人力」について評価が高く、全国の私立大学で第2位(全国で第10位)で、「行動力」も東海・北陸エリアの私立大学で第3位でした。
この結果は本学学生や卒業生の日頃の努力の賜物であり、今後もNGU生が力を発揮できる環境づくりに努めてまいります。

学部の活動 Pick up!

外国語学部
■外国語学部紹介動画公開中
外国語学部の特色や留学、キャンパスライフについて、外国語学部の学生たちが作成・紹介しています。
■中部国際空港研修会を開催
本学での事前研修会を踏まえて開催されました。

国際文化学部
■2022年度ゼミ研究発表会を開催
2022年度より学際研究活動の場として学生実行委員会主催で開催しています。取り組みの成果を大学祭で「ポスターセッション形式」にて発表しました。
■国際文化学部 社会人OBOG交流会
国際文化学部の卒業生10名をお招きし、「学部を卒業した先輩たちの姿から、自己の未来を想像しよう!」を合言葉に実施しました。

スポーツ健康学部
■瀬戸市菱野団地のまちあるきツアーを実施
瀬戸キャンパス「上級まちづくり演習」授業の一環として、《瀬戸市菱野団地のまちあるきツアー》を行いました。
■小学校で体力測定の補助ボランティアとして参加
スポーツ健康学部3年生の4名が、瀬戸キャンパスに一番近い瀬戸市立品野台小学校で行われた体力測定に補助ボランティアとして参加しました。

リハビリテーション学部
■熱田区いきいき支援センター共催「熱田区いきいき体力測定会」を開催
地域の方の健康づくりに貢献するため、熱田区内在住の65歳以上の方対象に、体力測定、結果説明を行いました。
■イオンモール熱田の「みんなの健康習慣」に参加
リハビリテーション学部2、3年生有志が参加し、地域住民の健康意識改善に貢献しました。

経済学部
■2023年度春学期 BIPプログラム最終プレゼン会を開催
企業から事前に提供された課題に対する提案をプレゼンしました。
・株式会社豊田自動織機様／株式会社進和様
■設楽町でフィールドワーク調査を実施
新美達也ゼミ生有志がインタビュー調査を行いました。

現代社会学部
■2023年度oasiSコンペ審査会を開催
今年で第3回目となるoasiSコンペ審査会を開催しました。
■アップサイクル連携プロジェクト
江口忍ゼミ、水野晶夫ゼミ、授業「プロジェクト演習」「社会的企業論」受講学生有志が熱田区の障害者福祉団体のアップサイクル事業に参加しました。

商学部
■包装資材商社の紙小津産業株式会社様で商品販売戦略を実践的に学ぶインターンシップに参加
中京圏の若者を福井県に誘客するための施策を学生が提案
高木直人教授の授業「経営実践」「経営実践応用」受講学生がそれぞれ取り組みました。
■防災食「あつた鶏飯」を開発
杉浦礼子ゼミと株式会社あいち食研様の共同で商品化が実現しました。

法学部
■リーガル・フィールドワーク事後報告会を開催
弁護士事務所等で実務研修に参加した学生による事後報告会を行いました。
■法学部学生団体「翼法律研究会」の2022年度研究報告会を開催
公務員試験、各種資格試験の合格や法科大学院の進学をめざす、学生団体「翼法律研究会」の会員を中心として学習成果を披露する場として開催され、7回目を迎えました。

2023年 8月～2024年 3月

行事予定

8月	4日(金)	春学期授業終了
	7日(月)	夏季休暇(～9/14(木))
	7日(月)	集中講義(～18(金))
9月	14日(木)	春学期学位記授与式
	15日(金)	秋学期授業開始
		履修登録変更期間(～21(木))
10月	18日(月)	臨時開講(敬老の日)
	9日(月)	臨時開講(スポーツの日)
	10日(火)	大学創立記念礼拝【名古屋】
11月	13日(金)	大学創立記念礼拝【瀬戸】
	15日(日)	大学創立記念日
	21日(土)	名学大祭
12月	22日(日)	
	3日(金)	臨時開講(文化の日)
	23日(木)	臨時開講(勤労感謝の日)
2024年	4日(月)	クリスマスツリー点灯式
	10日(日)	こどもクリスマス2023
	22日(金)	大学クリスマス礼拝【名古屋】
2024年	25日(月)	大学クリスマス礼拝【瀬戸】
		NGUチャペルコンサート【瀬戸】
	27日(水)	冬季休暇(～1/5(金))

1月	9日(火)	秋学期授業再開
	16日(火)	秋学期定期試験(～29(月))
	29日(月)	秋学期授業終了
2月	5日(月)	集中講義(～16(金))
	上旬・中旬	本学主催業界セミナー
3月	11日(月)	卒業確定者公示
	19日(火)	学位記授与式
	22日(金)	在学生履修登録(～28(木))



広報誌
COSMORAMA

より良い広報誌をお届けするために
皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

郵便番号・住所・氏名をご記入後、ハガキ、封書又はメールにてご送付ください。

〒456-8612 名古屋市長久寺区熱田西町1-25
名古屋学院大学広報室

メール kouhou@ngu.ac.jp



Student Support Campaign

【販売期間】授業実施期間中

学生応援キャンペーン

学生に栄養バランスのとれた食事を提案し、物価の上昇に伴う学生生活の負担を軽減することを目的に、お値打ち価格でランチ販売を行っています。

「名古屋キャンパスしろとり」

曙館1階学生食堂、曙館2階カフェテリア、
希館1階ビストロ大地で数量限定販売



肉みそサラダめし ¥500 ▶ ¥400

野菜カレー ¥400 ▶ ¥300

定食 ¥500 ▶ ¥400

※メニューは一例です。

「瀬戸キャンパス」学生食堂でランチと五目ラーメンを数量限定で販売



ランチ ¥550 ▶ ¥400

五目ラーメン ¥450 ▶ ¥300



NGUプラッツからのお知らせ

NGUプラッツは学校法人名古屋学院大学100%出資の事業会社です

NGUプラッツでは、学生のキャンパスライフを豊かにするサービスを提供しております。信頼性の高い企業と提携し、本学学生限定の特典を用意しておりますので、ぜひご利用ください。

主な学生サービス

- 就活用スーツ
- 卒業式レンタル袴
- 引越し
- お部屋探し

- 学生生活総合保険
- 自動車学校
- シェアサイクル
- 光回線サービス など

NGUプラッツのお知らせは、ホームページでも発信しております。



【場所】しろとり曙館4階(学術情報センター内) 【営業】月～金(8:45～16:45)

学生保険のご案内

学研災付帯 学生生活総合保険

学生保険に関するお問い合わせ先

〈パンフレットのご請求、ご質問等はコチラへ〉

名古屋学院大学保険相談係(取扱代理店:井高興産)

通学中の事故や病気による通院(一部対象外あり)など、学生生活全体をカバーする総合保険をご案内しております。随時加入が可能です。この機会に是非ご検討ください。

052-331-8251

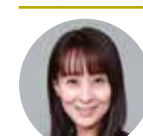
(平日 9:00～17:00)

EVENT INFORMATION	
第59回 名学大祭 ●10月21日(土)、10月22日(日) ●会場:名古屋キャンパス	第68回 NGUチャペルコンサート ●12月25日(月) 大学クリスマス礼拝終了後 ●会場:瀬戸キャンパスチャペル



NGU 新任 教職員紹介

新しく仲間入りした教職員より
学生へメッセージ
(所属ごと50音順に掲載)

経済学部  なかじま こういち 中嶋 航一 社会に出る前に、大切な「お金」に関する金融リテラシーを身につけてください。	現代社会学部  みずたに かおり 水谷 香織 何のための大学生活にしたいですか?何のためであっても、あなたの人生を応援します!	現代社会学部  みつ や かつし 三矢 勝司 学生時代のつながりは一生の宝物。学内外問わず、魅力的な人との出会いを大切にしよう!	商学部  ひ あ さ ゆ う 日浅 優 長いようで短い学生生活。悔いのないよう共に学び、彩り豊かな人生にしていきたいと思います。	
商学部  さいとう く に ひ こ 齋藤 邦彦 大学の4年間は自分の世界を大きく広げるチャンスです。大いなる飛躍を期待します。	法学部  むら か み れ い 村上 玲 4年間の学生生活で深く学ぶことの楽しさを体感してほしいです。	外国語学部  かわ い と も ゆ き 川合 智之 みなさんの理想の生き方、働き方を大学の学びを通して一緒に楽しく考えていきましょう。	スポーツ健康学部  さわむら ま さ し 澤村 雅史 広島からやってまいりました。一緒に「敬神愛人」を探究していきましょう♪	スポーツ健康学部  と み た あ や 富田 彩 思いっきりチャレンジしましょう!ともに多くの経験ができれば嬉しいですよ!
スポーツ健康学部  あお き か ず き 青木 一起 学生の皆さんの夢と心に寄り添いながら、ともに未来を見据えて語り、学び合いたいと思います。	スポーツ健康学部  ほり よ し ゆ き 堀 義幸 得意な事と苦手な事。失敗を恐れず苦手を減らす事に挑戦!	入学センター  く ら い た か あ き 倉知 孝明 本学での学生生活がより良いものとなるようにサポートします。よろしくお願いします。	キャリアセンター  ふる せ ゆ い 古瀬 由依 有意義で貴重な学生生活を送ることができるよう全力でサポートしていきます。	教務課  か と う 加藤 ありさ みなさんの学生生活がより充実するように寄り添ったサポートをしています!!
学生サポートセンター  お に ぶ ち さ ち え 鬼淵 幸恵 大学での生活が充実したものでありますよう、サポートさせていただきます。よろしくお願いします。	国際センター  にし お か り さ 西岡 理沙 名古屋学院大学に入学して良かった、充実した4年間だった!と思っていただけるよう皆さんをサポートしていきたいと思っています。	キリスト教センター  と こ な み た か し 床次 隆志 みなさんの学生生活の上に神の祝福がありますよう、祈っています。(日本基督教団 正教師)	瀬戸総合事務局  うえ の さ ち こ 上野 早知子 みなさんが楽しく、安心して学生生活を過ごせるようサポートしていきたいと思っています。	教職センター(瀬戸キャンパス)  き む ら ま こ と 木村 誠 夢への挑戦は素敵なこと、自らを成長させます。明るく元気に前向きなチャレンジを!

— Retired Professors —

“定年退職者”

2023年3月をもって10名の先生方が定年退職を迎えられました。学部教育の他、本学の発展に長年にわたりご尽力くださいました。心より感謝申し上げます。

現代社会学部  井澤 知旦 教授 (2012年就任)	現代社会学部  笠井 雅直 教授 (2000年就任)	商学部  小川 文雄 教授 (1988年就任)	商学部  姜 喜永 教授 (1989年就任)		
商学部  皆川 芳輝 教授 (1984年就任)	法学部  山本 悦夫 教授 (2013年就任)	スポーツ健康学部  江田 司 教授 (2015年就任)	スポーツ健康学部  高見 伊三男 教授 (2013年就任)	スポーツ健康学部  山本 親 教授 (1977年就任)	リハビリテーション学部  藤森 修 教授 (2006年就任)